

翻刻 黒川文庫分類目録(二)

まえがき

黒川文庫、即ち国学者の黒川春村の継嗣、真頼から、真道・真前と受け継がれた蔵書は夙に名高い。弘文荘主人の故反町茂雄氏は、『一古書肆の思い出1』(平凡社 一九八六年)の中で、「大震災後の大正十三年二月に、黒川真頼家の蔵書の一部の売立が、浅草小島町の同家で開催され、『一代女』は千二百円、『男色大鑑』は千百六十円で落札された記録がある」という。震災後で市の会場の無かった頃である由、またその3(八八年)の中では、

一 誠堂さんの手で、(昭和)二十二年・二十三年の間に動いた名家の大口の蔵書……黒川真頼博士家の黒川文庫は、それらにも勝る大口でした。……

柴 田 光 彦

……質は質実・精善、量もまた莫大だったと推定されます。更に戦後の昭和二十一年一月と二月前後に、弘文荘が、宇津保物語・堤中納言・狭衣物語・住吉物語等々、若干の数量のものを、辰巳屋さんその他から入手した……これは筒井久太郎さんという人が、黒川家から譲り受けられたものの一部らしい。一誠堂さんは、最後に残ったものの全部を買ったのでした。この最後のものが巨大の質量でした。恐らく戦後に坊間に流出した無数の名家の蔵書の内でも、最大の集の一つだったでしょう。仕入価格は四十万円とか、当時として十分に大きな金額です。

黒川文庫のすべては、三十一部門に分かれていたのを、一誠堂さんは部門別にして、東大・国学院大学・日本大学・ノートルダム女子大・宮内庁書陵部等に納めました。

書籍目録

地理

共三十一冊

花洛羽津根	地理	地理	八
志まゝ代風園	地理	地理	一
京城勝覽	地理	地理	一
志まゝやうと	地理	地理	二
平安通志	地理	地理	二十
山城名所記	地理	地理	十二
都名所圖會	地理	地理	六
都名所圖會	地理	地理	五

(第一冊 二丁表)

(第一冊 表紙)

これらは今、安全に残っております。どれも皆、実力十分の学者の鑑選を経た、有用な資料群であるに相違ありません。但し、この大蒐集の内には、国宝とか重要文化財とかに指定さるべき古写本・古文書等は、多く含まれては居ませんでした。これは真頼博士の研究の主力が、『考古画譜』を中心にして、美術・工芸・風俗等の歴史の闡明にあつて、考勸・考証等にはなかつたからでしょう。その上、明治時代の国史・国文学界では、古写本類を学術資料として尊重し使用する風は、まだ盛んになつて居ませんでした。もしも博士が、鎌倉・平安時代の古写本類の蒐集に意を用いられたら、機会は決して少なくなく、資財も多くを要しませんでした。そして黒川家の大蒐集は、さらに一段の輝きを増していたに相違ありません。

と、黒川文庫の本が世に出た当時の事をよく言い得ている。その後昭和五十四年十一月、東京古典会の入札に、文庫の天地人の蔵別の「書籍目録」八冊・「金石図書目録」一冊・「色葉書目」七冊が出品され、実践女子大学の蔵に帰した。同大学の図書館は先に物語・小説関係三一二部二、二八六冊を購求し、昭和四十二年に『黒川文庫目録』を作成している。そして五十六年三月、故永田清一氏は文学部の「紀要」二三三集に「黒川文庫」と題し、文庫の命運と目録の大概について発表され、平成元年三月より八年にかけて、城田秀雄氏により文芸資料研究所の「年

報」八一—五号に「書籍目録」を影印で示された。そして分類目録の行き先を調査したが、その所在は確かめられなかった、といひ、

「書籍目録(天・地・人)」にはもともと分類的な意図はなく、資料の入手時における収蔵管理簿であり、大綱目とみなされる蔵ごとの架蔵目録であると思われる。これを検索の手段から補うために「色葉書目」(全七冊)の書名検索目録、また主題から辿ることのできる三十一の「書籍目録」が編纂されたとみるべきであろう。

と結ばれている。当然の帰結であり、それが私の分類目録の紹介を志す所以である。

私は夙にその存在を知っていた。即ち筒井氏の扱った後を全部引き受けた一誠堂は、反町氏の如く、分類目録を業務用の台帳として使用し、大方の処分を終えた時点で他の目録を入札に出し、実践女子大がそれを落札したということであろう。

私がかねてより一誠堂主人酒井宇吉氏、同専務酒井健彦氏に適当な機会を得た折にその発表を頼み、内諾を得ていた。そしてこの度の蔵別目録の影印完了が一区切りと考えられるので、改めて両氏の格別の御理解と御好意の許に、酒井氏の貴重な書入れをも含め、自由に発表使用してよろしいとの許可を頂き、健彦氏に共編をと申し出たが、辞退されたので、私の名で発表することとなった。記して深く謝意を表す次第である。

各冊の分類項目は以下の通りである。順次紙面の許される範囲に於いて継続する予定であり、本目録の全体については機会を改めて後日に譲るが、三十一冊の内訳は次のごとくである。今回は一より三までの三冊を掲載する。

- 一 地理。
- 二 伝記。
- 三 隨筆。
- 四 図譜。
- 五 歴史。
- 六 記録。
- 七 技芸。
- 八 索引。
- 九 漢籍。
- 十 武家。
- 十一 儀式。
- 十二 制度。
- 十三 地方。
- 十四 釈教。
- 十五 神祇。
- 十六 服飾。
- 十七 官職。
- 十八 辞書。
- 十九 語学。
- 二十 外交。
- 廿一 詩文・歳時。
- 廿二 徳川。
- 廿三 術数。
- 廿四 物語。
- 廿五 和文。
- 廿六 遊戯・教育。
- 廿七 類書。
- 廿八 和歌。
- 廿九 本草。
- 三十 家書。
- 卅一 絵巻・図画・墨本・文書・追 図画・地図・好色本。

凡例

- 一、表紙、茶色紙表紙。半紙本、縦二五、横一七・三cm(以下概ね同寸)。装丁、袋綴(上下に紙縫結び綴じ)。
- 一、料紙、二〇字詰、二〇行(片面一〇行)黒色梓原稿用紙。版心、上魚尾、「黒川書齋」、単郭 一八・八×一三・二cm。
- 一、書名は原本に近い書体で書かれているが、翻刻にあたり、漢字の草行体は活字体に、変体仮名は平仮名にあらため

た。ただし一部漢字にしたものもある。

一、異体字は概ね通常の字体に改めた。

一、書入れについては左の如き符号によつて区別を示した。

1. 朱書は（ \wedge ）を付した。

2. 朱の筆頭印は ○ で示した（真頼の代のもので、

無印は真道の代か）。

3. 抹消は [] を付し、必要により注記した。

4. 必要と思われる所は *（ \wedge ）を以て注記した。

5. 書店の書入れ、鉛筆・ペンともに 「 \perp 」を付し

た（ただし今回のものにはない）。レ 印は書店に

よる照合の印。

一、丁付はないが、第一枚目より 「（ \wedge ）」を付し、「一オ」

「一ウ」のごとく示した。

一、便宜的に、書名の頭に漢字平数字で通し番号を付した。

抹消または削除した書名には、便宜的に前の番号に

（ \wedge ）を付けた。

一、蔵書印記は、三種の朱印である。

I 黒川真頼蔵書 II 黒川真道蔵書 III 黒川真前蔵書

それぞれ「印I」・「印II」・「印III」のごとく示した。

一、欄外のもの、印刷の都合により *注をつけて本文中

に入れた。なお明らかな誤字はこれを訂した。

（表紙）

地理

共三十一冊

書籍目録

「印 II」

地理

「（オ）

* 半丁白紙

「（ウ）

地理 地志、名所圖會、川海、旅行記、名所、城郷

- 一〇 花洛羽津根
- 二〇 ちまたの風聞
- 三〇 京城勝覽
- 四〇 きやうと 名所と美術の案内
- 五〇 平安通志
- 六〇 山城名所記 万治版
- 七〇 都名所圖會
- 八〇 遺都名所圖會
- 九〇 花洛癡興記 洛中外辨
- 一〇〇 雍州府志
- 一一〇 山城大和見聞隨筆
- 一二〇 京す、め圖會 珎
- 一三〇 京わらへ (珎合本) (跡追零本一冊添)
(六卷全本)
- 一四〇 京わらべ (珎) 明曆板 (五欠)
- 一五〇 都ひとり案内
- 一六〇 京華要誌
- 一七〇 花洛細見圖 師宣画
珎
- 一八〇 華洛細見圖 珎
- 一九〇 都のきはひ (安政四年四條橋新造記事)

- 三〇〇 京都諸寺巡禮記
- 三〇〇 寺社物語
- 三〇〇 六種圖考大日本之図
- 三〇〇 平安通志作例草案
(平安遷都祭聯合計畫豫定大畧
第四博覽會)
- 三〇〇 遷都年數考
- 三〇〇 今雲圖抄
- 三〇〇 宝永禁裡修造記 宝永五年
- 三〇〇 天明炎上記
- 三〇〇 炎上誌
- 三〇〇 皇居年表
- 三〇〇 皇居年表統編
- 三〇〇 禁中聞書
- 三〇〇 禁裡御所縮圖
- 三〇〇 禁中殿間画様 勘申
- 三〇〇 鳳闕見聞圖說
- 三〇〇 鳳闕見聞圖說
- 三〇〇 も、しき
- 三〇〇 禁殿秘鈔
- 三〇〇 百石城拾遺 * (以下別筆)
- 三〇〇 康正二年造内裏段錢并國役引付
- 三〇〇 花もみし都のはなし 京都大火記事

- 四〇 平安名所墓所一覽
- 四一 文化京羽二重大全
増補京羽二重大全
- 四二 千代の地かため 寛政禁裏御地築
- 四三 増平安名所墓所一覽
- 四四 訂増平安名所墓所一覽
- 四五 訂増平安名所墓所一覽

* (二行空白)

* (半丁白紙)

- 四六 京之水
 - 四七 も、しき
 - 四八 御造營記
 - 四九 御造營記并圖
 - 五〇 御造營記并圖
 - 五一 京都巡見帳
 - 五二 京都繁栄記
 - 五三 山州名跡志
 - 五四 山城名勝志
 - 五五 大内裏圖考證
 - 五六 大和國志草
 - 五七 平城事跡考
 - 五八 平城坊目遺考
- 【(四九)】^(墨引抹消) 大内裏圖考證ノ内ナルニ付取消
- 【(五〇)】 大内裏圖考證ノ内ナルニ付取消
- 【(五一)】 大内裏圖考證ノ内ナルニ付取消
- 【(五二)】 大内裏圖考證ノ内ナルニ付取消
- 【(五三)】 大内裏圖考證ノ内ナルニ付取消
- 【(五四)】 大内裏圖考證ノ内ナルニ付取消
- 【(五五)】 大内裏圖考證ノ内ナルニ付取消
- 【(五六)】 大内裏圖考證ノ内ナルニ付取消
- 【(五七)】 大内裏圖考證ノ内ナルニ付取消
- 【(五八)】 大内裏圖考證ノ内ナルニ付取消
- 【(五九)】 大内裏圖考證ノ内ナルニ付取消
- 【(六〇)】 大内裏圖考證ノ内ナルニ付取消

- 五九 平城坊目考 * (録書)
- 六〇 平城坊目愚育考
- 六一 攝陽群談
- 六二 河内名所圖會
- 六三 河内名所鑑
- 六四 宇治舊記 一名浜千鳥
- 六五 京羽二重 券
- 六六 大和めぐり
- 六七 大和國奈良并國中寺社名所旧跡記
- 六八 撰河播泉 村名寄
- 六九 浪速上古圖
- 七〇 浪速上古圖説
- 七一 有馬温泉誌
- 七二 龍田考
- 七三 龍田考
- 七四 撰陽筆拍子
- 七五 兵庫名所記
- 七六 大和名跡記
- 七七 和泉誌
- 七八 難波つる (風陰)
- 七九 奈良名所巡覽
- 八〇 大和名所巡覽記
- 八一 浪花 街酒噺 權誌

六〇 浪花の賑ひ

五九 大阪巡見帳

五八 大和名所記

五七 大和めぐりの記

五六 有馬湯山記

五五 大阪御城御殿御間敷之覚

五四 増補難波丸

五三 高麗橋ヨリ道法

五二 石山要録 * (以下別巻)

五一 京奈良 名所記

五〇 奈良名所案内詞

四九 大和巡

四八 堺市案内記

四七 大和國古墳一覽

四六 難波丸綱町 金延享五年板

四五 奈良縣史蹟勝地調査會報告書

四四 先皇舊都趾要覽

四三 吉野のしをり

四二 大坂三郷御取立傳承記

四一 大坂三郷沿革寄帳

四〇 諸祝儀式并年中勘定書帳

年中勘定仕法立

* (三行空白)

五九〇 難波丸綱目 享和元年板

五八〇 難波雀 (朱書)

五七〇 イツみのひ、き

五六〇 摂津名所圖會

五六〇 和泉名所圖會

五五〇 泉苧志 * (鎌書)

五四〇 大和名所圖會

五三〇 難波 荊分舟 (徐書)

五二〇 葦分船 (珠書)

五一〇 伊勢名勝志

四〇〇 勢陽五鈴遺響

三九〇 伊水温故

三八〇 伊水温故

三七〇 東海道名所記

三六〇 東海道名所圖會 * (鎌書)

三五〇 伊勢參宮名所圖會

三四〇 勢陽雜記

三三〇 神都名勝誌

三二〇 伊勢小名寄

(ウ七)

(オ八)

二六〇	相模國御改革 <small>（マヅ）</small> 性名村郡附帳	一	二八	本朝海道記	一	二	（ウ）
二七〇	伊勢參宮按内記 *（以下別巻）	二	二九	富士根元記	一	三	
二八〇	西國三十三所名所圖會	十	三〇	上総村名帳	一	三	
二九〇	志摩國舊地考	二	三一〇	駿府志略	一	三	
三〇〇	伊勢名所一人の友	一	三二〇	甲斐名勝志	一	三	
三三〇	江 <small>の島</small> 鎌倉 名勝巡覽	一	三四〇	熱海獨案内	一	三	
三三〇	尾張國地誌材料雜集 稿本	四	三四〇	駿河府志	一	三	
三三〇	尾張國 熱田木之免町地誌調 稿本	一	三四〇	伊豆七島日記	一	三	
三四〇	愛知郡 熱田大瀬子町地誌調 稿本	一	三四〇	八丈島小島青島年代記	一	三	
三五〇	富士脈温泉案内	一	三四〇	無人嶋之記	一	三	
	*（行空白）		三四〇	伊豆國美庫嶋一班	一	三	（ウ）
	*（半丁白紙）		三四〇	熱海温泉圖彙	一	三	
二六〇	武藏國御改革 <small>（マヅ）</small> 地野性名名附帳	一	三四〇	箱根七湯	一	三	
二七〇	下総國改革地頭性名村郡帳	一	三四〇	西戊小笠原嶋對話記	一	三	
二八〇	常陸國改革地頭性名村名郡附帳	一	三四〇	南方海島志	一	三	
二九〇	上 <small>サ</small> 國 改革地頭性名村名郡附帳	一	三四〇	南 <small>島</small> 雜記	一	三	
三〇〇	安房國 長柄 村順帳	一	三四〇	裏見寒話	一	三	
三三〇	上総 山辺 武射 村順帳	一	三四〇	甲陽遺聞錄	一	三	
三三〇	東海道驛傍村名	一	三四〇	甲斐名勝志	一	三	
三三〇	東海道驛路乃鈴 <small>（珍）</small>	一	三四〇	甲州畧記	一	三	
三三〇	東海道中濱乃砂子	一	三四〇	奉使小録	一	三	（オ）
三四〇	東海道細見圖	一	三四〇	甲州巡見通行記	一	三	（オ）

一五〇	芙蓉紀畧	一	一七〇	小笠原鳥誌纂	一
一五〇	甲斐叢記	五	一七〇	相模國風土記	五
一五〇	駿河府志	一	一七〇	相模國風土記	三
一五〇	甲斐國誌附録	一	一八〇	印旛沼開疏論	一
一六〇	甲陽隨筆	二	一八〇	上總國誌	六
一六〇	尾陽雜記	十五	一八〇	安房國誌	一
一六〇	尾陽雜記附録	一	一八〇	房總志料	四
一三三	駿州名勝志	三	一八〇	海島風土記	一
一四〇	三河國二葉松	四	一八〇	房總志料	五
一四〇	三河雀	八	一八〇	總葉概録	一
一四〇	駿河國誌	四	一八〇	海島風土記	二
一四〇	熱海温泉圖繪	一	一九〇	三浦古尋録	二
一四〇	江寫大艸紙	一	一九〇	三浦古尋録	二
一四〇	千葉縣地誌略	二	一九〇	総葉概録	一
一七〇	新編相模國風土記	五	一九〇	秩父風土記	一
一七〇	香取新誌	一	一九〇	新編鎌倉志	九
一七〇	香取參詣誌	一	一九〇	鎌倉宿次	一
一七〇	潮來圖誌	二	一九〇	鎌倉紀行	一
一七〇	常盤公園攬勝図誌	二	一九〇	鎌倉誌	一
一七〇	古今類聚常陸國誌	一	一九〇	成田紀行	一
一七〇	鹿島名所圖會	二	一九〇	常陸編年稿	四
一七〇	小笠原嶋要覽	二	一九〇	關城釋文	一

二〇〇	常陸国誌	—	—	三三	桐生商工業内	—
二〇一	常陸國誌	—	—	三三	武蔵ニ於ケル古墳ノ地理学的分布	—
二〇二	常陸郡郷考	三	—	三四	撰新 東京名所圖會 浅草公園 三册合本	二
二〇三	安房概志	—	—	三五	攷事五 横濱はなし	—
二〇四	房總古説傳	二	(ウ三)	三六	下總國舊事考	八
二〇五	東京開市三百年祭記事 * (以下別筆)	—	—	三七	下總國輿地全圖 舊事考附録	—
二〇六	常府答問舊事	—	—	三八	桐生商工業内	—
二〇七	江戸満水之覺書	—	—	三九	名家墓所一覽	—
二〇八	鑄錢考	—	—	四〇	桐生町賦稅帖	—
二〇九	むさしあふみ	—	—	四一	桐生古事	—
二一〇	真壁郡鑑抄	—	—	四二	桐生由緒書	—
二一一	廻島雜話 合本	—	—	四三	群馬縣案内	—
二一二	大日本國誌 安房	—	—	四四	佐久郡小諸記	—
二一三	紫のひと本 原本	二	—	四五	安中根元記	—
二一四	江戸名所はなし	八	(オ四)	四六	安中根源記	—
二一五	増補 箱根七湯志	—	—	四七	安中領老万五千石	—
二一六	増補 箱根温泉案内	—	—	四八	足利案内	—
二一七	常陸國櫻川事蹟考	—	—	四九	東園名勝誌 月岡丹下画	五
二一八	上野國拾四郡村々石高記	—	—	五〇	香取とかしま	—
二一九	桐生夜話	—	—	五一	安房の傳説	—
二二〇	横濱開港見聞誌	—	—	五二	勝浦案内	—
二二一	常陸國三瀨志	—	—	五三	南總の海と大原	—

二四〇 常陸國郡御考 稿本 伊藤頼則 色川三中
黒川春村 書入 二 (一五)
 二四一 南汎録 (伊豆七島巡見羽倉外記) 一
 二四二 鹿嶋誌 (小池直次郎 金活版) 一
 * (八行空白)

* (半丁白紙)

二四三 江戸圖鑑綱目 石川流宣 珍本 一 (一六)
 二四四 浅草公園 一
 二四五 武藏名所考 (金鹿書入本 合冊) 二
 二四六 大江都春秋 一
 二四七 四神地名録 一
 二四八 江戸砂子 再校 八
 二四九 御先勤繪圖 一
 二五〇 天正日記 一 (一八)
 二五一 武江披砂 太田南畝 三
 二五二 武江披砂外編 太田南畝 一

二五三 武藏野話二編 三
 二五四 武藏野話一編 三
 二五五 むさし野ひともと 一
 二五六 大江戸圖説集覽 一

* (半丁白紙)

二五七 新篇武藏風土記稿 八
 二五八 江戸名蹟誌 一 (一七)
 二五九 江戸名所 別本 七
 二六〇 武藏國大意 三
 二六一 武藏國地名考 三
 二六二 江都宮論秘鑑 十
 二六三 御府内市街 十八
 二六四 温故拙記 (原本) 十二
 二六五 紫のゆかり 一

二六六 市尹要覽 五
 二六七 武藏國足立郡之筆記 四
 二六八 武藏國葛飾郡之筆記 四
 二六九 武藏國往原郡之筆記 三
 二七〇 江戸土産 三
 二七一 続江戸砂子 五
 二七二 江戸砂子 古板 六
 二七三 武藏名所考 (合冊) 二
 二七四 武藏名所考 (金鹿書入本) 二
 二七五 大江都春秋 一
 二七六 四神地名録 一
 二七七 江戸砂子 再校 八
 二七八 御先勤繪圖 一
 二七九 天正日記 一 (一八)
 二八〇 武江披砂 太田南畝 三
 二八一 武江披砂外編 太田南畝 一

二八二 武藏野話二編 三
 二八三 武藏野話一編 三
 二八四 むさし野ひともと 一
 二八五 大江戸圖説集覽 一

二七〇	江戸記	二	(一九)	三九〇	江戸名所圖會	【十八】
二七〇	東都事蹟合考	一		三〇〇	鹿嶋長歴	一
二六〇	江戸町鑑	一		三二〇	鹿嶋志	二
二六〇	江戸名勝志【圖解】 <small>（零本）</small>	一		三三〇	香取志	二
二六〇	江戸名勝志	三		三三〇	木曾路巡覽記	一
二六三	江戸名物詩	一		三四〇	奥の柴折	一
二六四	江戸名所記	四		三五〇	木曾路名所圖會	七
二六五	江戸惣鹿の子 <small>古板繪入 元禄二年版 （欠本）</small>	四		三六〇	上野國志	六
二六六	【東都】鹿子 <small>（江戸） （愛川師宣画） 元禄三年版</small>	十		三七〇	淡海名寄	一
	*（東都）ヲ朱引、以下同			三八〇	賤嶽圖画	五
二六七	江戸總鹿子大全	十三		三九〇	淡海録 <small>（原本）</small>	八
二六八	南向茶話	二	(一九ウ)	三〇〇	淡海名寄 <small>（春村稿本）</small>	一
二六九	むらさきのゆかり	一		三一〇	美濃國郡村高附	一
二七〇	曝井辯	一		三二〇	茂々久岐祢	十三
二七〇	南向茶話	一		三三〇	信府統記	六
二七三	江戸名所記	六		三四〇	利根川圖志	六
二七三	統東京名勝畫詞	二		三五〇	下野國誌	十二
二七四	墨水遊覽誌	一		三六〇	下野國誌 <small>寫本</small>	二
二七五	慶長年間江戸圖考	一		三七〇	木乃下陰	一
二七六	三縁山志	十		三八〇	千曲真砂	二
二七七	淺草寺志	二		三九〇	上野國造記	一
二七九	東京名勝取調	二	(一九オ)	三九〇	上野國司記	一

○	上野國歴代沿革記						
三〇〇	信濃國安曇郡開基	一		三〇〇	松島案内	一	
三二〇	信濃國全郡村名記	一		三〇〇	仙臺領郡名所旧記	一	
三三〇	日光山志	五		三二〇	津輕記聞	二	
三三〇	上野國年表録	三		三三〇	下野國誌系圖	一	
三四〇	上野名跡志	七		三四〇	日光驛路掌故志	二	
三五〇	信濃奇勝録	五		三四〇	日光山志	六	
三六〇	信濃地名考	三		三五〇	福島縣地理書	一	
三七〇	信濃國 <small>時町</small> 村誌	一		三六〇	白河古事考	一	
三八〇	飛驒案内	一		三七〇	上野國旧事問答	一	
三九〇	飛驒遺乗合府	一		三八〇	上野風土記	一	
四〇〇	上毛郷土研究	一		三九〇	前橋風土記	二	
四一〇	科野 <small>佐々禮石</small> 活字本	三		四〇〇	晃山私記	一	
	* (五行空白)			四一〇	高崎志	一	
	* (半丁白紙)			四二〇	刀祢の真砂	一	
三三〇	上野國豪族志	一		四三〇	前橋風土記	二	
三三〇	飛州志	三		四四〇	新撰上野國志沿革図説	二	
三四〇	上野國改革組合地頭姓名村郡帳	一		四五〇	上野名跡考	一	
三五〇	下野國改革組合地頭姓名村郡帳	一		四六〇	松島圖誌	一	
三六〇	奥州五十四郡考	一		四七〇	平泉志	一	
				四八〇	信達風土記	一	
				四九〇	鄙のすさみ	一	
				五〇〇	封内名蹟志	一	

- 四〇〇 蝦夷人物圖說
- 四〇一 唐太小詩
- 四〇二 外國諸件
- 四〇三 三國通覽補遺
- 四〇四 蝦夷風俗
- 四〇五 納紗布日誌
- 四〇六 後方羊蹄日誌
- 四〇七 北蝦夷餘誌
- 四〇八 夕張日誌
- 四〇九 天鹽日誌
- 四一〇 知床日誌
- 四一一 西蝦夷日誌
- 四一二 久摺日誌
- 四一三 十勝日誌
- 四一四 石狩日誌
- 四一五 辺要分界
- 四一六 夷人理髮制辨
- 四一七 韃靼諸國圖誌
- 四一八 三國通覽圖說
- 四一九 佐渡風土記

一 (二六) ウ

一 (二七) オ

一 (二七) ウ

- 四〇〇 佐渡風土記
- 四〇一 佐渡風土記
- 四〇二 佐州御用留
- 四〇三 加賀越中全國郡村名記
- 四〇四 能登全國郡村名記
- 四〇五 越後土產初編
- 四〇六 越後國村名帳
- 四〇七 北越雪譜
- 四〇八 北越雪譜 * (録書)
- 四〇九 北越奇談
- 四一〇 北國巡杖記
- 四一一 佐渡事畧
- 四一二 若耶群談
- 四一三 水雄岡志
- 四一四 丹後旧事記
- 四一五 懷橘談 (山雲園)
- 四一六 石見國郡村名寄帳
- 四一七 隱州視聽合記
- 四一八 寸箴乃地理
- 四一九 龍野誌
- 四二〇 播磨曾根之松尾上之松石寶殿
尾上之鐘加古郡別府手枕之松圖 * (以下別筆)
- 四二一 菅谷志 越後國北蒲原郡

一 (二八) ウ

一 (二八) オ

一 (二八) ウ

四二 橋立美やげ

四三 兼六公園誌 金澤公園

*六行空白

*半丁白紙

四四 備中諸事巨細道方書

備中州巡礼畧記

四五 和氣絹

四六 周防國郡村名寄帳

四七 嚴島圖會

四八 紀伊國名所圖會

四九 元禄十三年在中儀覚書

五〇 土佐幽考

五一 熊野遊記

五二 熊野參宮紀路行程記

五三 紀伊國郡村名寄帳

五四 南紀吹上高亭記

五五 南紀名所畧志

五六 淡路國郡村名寄帳

五七 讚岐國大日記

讚岐國記

一

四六 愛媛面影

五

二

四七 伊豫國郡村名寄帳

一

一

四八 筑後地鑑

二

一

四九 筑前統風土記

廿七

一

五〇 雜記 *以下別筆

ウ

一

五一 四國日記

一

一

五二 筑前志

一

三

五三 嚴島誌

一

一

五四 重修淡路常盤草

六

十

五五 道後温泉誌

一

廿三

五六 紀伊國續風土記 那智山、新宮、本宮

三

一

五七 和歌浦案内

一

一

五八 和歌浦案内

一

三

*半丁白紙

一

一

五九 崎陽年譜

一

一

六〇 長寄拾芥

一

一

六一 長寄土産

一

六

六二 長寄夜話艸

一

一

六三 長崎聞見録

五

一

六四 長崎問答

二

一

六五 長崎問答

二

四七五	○	長崎圖志	一		四七五	○	薩摩國諸鄉村付	一
四七六	○	筑後地理小誌	一		四七六	○	琉球國郷帳	一
四七七	○	肥後国名所記	一		四七五	○	増補大日本地名便覧	一
四七八	○	肥後州名勝畧記	一	(三三)	四七六	○	萬買物調方記 <small>（備本）</small>	一
四七九	○	長崎記	一		四七九	○	増補日本汭路之記	一
四八〇	○	長崎志	十五		四八九	○	諸国川銘録	二
四八一	○	長崎港草	十三		四九〇	○	旅行用心集	一
四八二	○	鹿兒島縣地誌略	二		五〇〇	○	西國順礼袖鑑	一
四八三	○	日女島考	一		五〇一	○	日本國事跡考	一
四八四	○	對島州志	一		五〇二	○	諸国獨早見	一
四八五	○	大島筆記	三		五〇三	○	六十余州名物鑑	一
四八六	○	沖繩志	五		五〇四	○	武家沿革圖考	一
四八七	○	南寫志	三		五〇五	○	西北諸州めぐり	七
四八八	○	薩摩風土記	一	(三三)	五〇六	○	諸國郡郷考	三
四八九	○	長崎土産 <small>（以下別筆）</small>	一		五〇七	○	地勢提要	二
四九〇	○	肥後國志	一		五〇八	○	諸国採藥記	一
四九一	○	豊後史蹟考	一		五〇九	○	諸州採藥記抄録	一
		<small>（七行空白）</small>			五二〇	○	日本経緯度実測	一
					五二一	○	伊能勘ヶ由諸國測量	一
					五二二	○	日本経緯度實測 <small>（以下別筆）</small>	一
					五二三		郡名異同一覽	一
					五二四		古墳横穴 <small>及同時代遺物発見</small> 地名表	一
四九二	○	薩摩國風土記	一	(三三)				一

*（半丁白紙）

(三三)

(三四)

(三四)

五五 名蹟詩史

五六 郡名考 青木教書

五七 古墳横穴 及同時代遺物發見 地名表 再板本

五八 全國市町村便覽

五九 車のゆきかひ

五〇 大日本地名辭書 吉田東伍

五一 驛路通 久槻如電

五二 地理教科書 附圖共

五三 東遊記 前後編

五四 西遊記 正統編

五五 諸國音談集

五六 地名索引

* (五行空白)

五七 日本經緯度実測

五八 皇國沿革圖説

五九 一目玉銚

五〇 風土見聞紀事

五一 地名抜抄

五二 衆水源委

五三 大日本國海上道法湊記

五四 白石先生日東行裡考

一 一 五五〇 地勢提要

一 一 五六一 海國浴覽誌

一 一 五七〇 諸國新田帳

一 一 五八〇 諸國地圖

一 一 五九〇 日本鹿子闕本

二 二 五〇〇 日本鹿子 元禄板

二 二 五〇〇 國花萬葉記 元禄十年板

二 二 五二〇 日本地名全辭書

二 二 五三〇 皇國郡名志

十 十 五四〇 兵要日本地理小誌

二 二 五五〇 大日本府縣志

二 二 五六〇 日本地誌提要

二 二 五七〇 大日本地誌

二 二 五八〇 北行日記

二 二 五九〇 西遊漫記

二 二 六〇〇 想起録

二 二 六一〇 筑紫紀行

二 二 六二〇 西遊記拾遺 中本

二 二 六三〇 東遊雜記画図

二 二 六四〇 東遊雜記

二 二 六五〇 東遊記 橋南翁

二 二 六六〇 西遊記

(三六)

(三六)

(三七)

五五〇	西遊記	一			
五五〇	東國旅行談	一			
五五〇	本朝俗諺志	一			
五五〇	西遊雜記 <small>〔古松軒稿本 * 録書〕</small>	五			
五五〇	兼好諸國物語	六			
五五〇	人 國 記	六			
五五〇	諸國里人談	四			
五五〇	諸國里人談	五			
五五〇	筑後長崎紀行 <small>〔古河古松軒ノ西遊雜記ノ内 薩州肥後紀行〕</small>	二			
五五〇	東國旅行談	二			
五五〇	道芝の記	五			
五五〇	諸國里人談	五			
五五〇	天地從來奇談	二			
五五〇	行囊鈔 序目	五			
五五〇	行囊抄目錄	五			
五五〇	陸西遊行囊抄	一			
五五〇	誹諧あすならふ	一			
五五〇	歌林草分衣	十			
五五〇	名所方角鈔	一			
五五〇	袖珍哥枕	一			
五五〇	類字名所和歌集	四			
五五〇	歌枕秋乃寢覚 <small>〔真頼書入本 明和板〕</small>	三			
五五〇	名所詠格	三			
五五〇	哥枕秋野寢覚 <small>〔倉村増補本 正徳板〕</small>	二			
五五〇	能因之歌枕	二			
五五〇	今按名蹟考	一			
五五〇	勝地吐懷編	一			
五五〇	和歌名所追考	一			
五五〇	類字名所和歌集	一			
五五〇	調枕名寄	一			
五五〇	名所葉 <small>〔朱訂〕</small>	一			
五五〇	名所葉 <small>〔命井氏預り本ニ付返却ス * 別筆〕</small>	一			
五五〇	名所部類 * 〔以下別筆〕	一			
五五〇	建保名所三百首抄 <small>永祿五年寫本 通哥師願正筆</small>	一			
五五〇	名所追加	一			
五五〇	類字名所外集	一			
五五〇	和歌名所秋の寐覚	一			
五五〇	名所詠格	一			
	* 〔三行空白〕				
	* 〔半丁白紙〕				
五五〇	攝營秘録	一			
五五〇	撰營秘圖 <small>大坂城</small>	一			
五五〇	松本領古城記	一			

- 五五〇 上洲管内古城
- 五六一 諸國廢城考
- 五七〇 古城當時城圖
- 五九六 新編諸國城主記
- 五九九 城主記
- 六〇〇 主圖合結記 (成島本)
- 六一〇 寬知集
- 六二〇 築城十五繩
- 六三〇 修行百城圖
- 〇 城取離格問答

* (七行空白)

* (二丁白紙)

— — — — —
 十一 七 一 一 一
 廿五
 (四〇) (四〇) (四〇) (四〇) (四〇)

(表紙)

傳記

共三十一冊

書籍目録

二

傳記

傳記、系圖、補任、薨卒索引、人名索引、作者部類、花押譜、姓氏

「印 III」 「印 I」
 「印 II」

- 一〇 執次話所記草稿 和学講談所稿本
- 二〇 執次話所記寫
- 三〇 本朝皇胤紹運錄
- 四〇 本朝皇胤紹運統錄
- 五〇 皇親譜畧 和学講談所本保己抄
- 六〇 續椒庭譜略土代 温故堂本 忠宝抄

「(四〇)ウ止」
 「(四二)オ」
 「(四〇)ウ」

七〇	本朝紹運續録 書人本(石原正明欽)	一	三五〇	續皇胤紹運録 真頼校合	一
〇〇	〔南朝系図〕 ^(朱引) 南朝記傳ノ中卷ニ付取消	一	三六〇	皇胤統紹運録	一
〇〇	〔南朝紹運録〕 ^(朱引) 南朝編年紀略附録ニ付取消	一	三七〇	本朝紹運統録	一
〇〇	〔南朝紹運録〕 ^(朱引) 南朝編年紀略附録ニ付取消	一	三八〇	本朝紹運續録	一
八〇	南朝紹運圖	一	三九〇	天皇及皇族傳	一
九〇	南山皇胤譜 真頼校合本	一	四〇〇	帝王臣下系圖 (中古栗原柳庵自筆)	一
一〇〇	皇統授受図	一	四一〇	纂輯御系圖難問答辨	一
二〇〇	繼雲録	一	四二〇	纂輯御系圖	二
三〇〇	南朝紹運圖 真頼書人	一	四三〇	纂輯御系圖	二
三〇〇	信濃宮後系 真頼書人	一	四四〇	纂輯御系圖	二
四〇〇	南朝系圖 春村寫本 附 南朝紹運圖、信濃宮後系、南山偽主事	一	四五〇	帝王御譜 * (以下別筆)	一
五〇〇	竹栄秘抄 伴信友	一	四六〇	南山小譜	一
六〇〇	尊卑分脉脱漏	一	四七〇	帝皇畧譜	一
七〇〇	近代玉葉一覽	一	四八〇	和漢皇統略	一
八〇〇	近代帝王系圖	一	四九〇	皇帝譜略	一
〇〇	懷風藻	一	五〇〇	明治の聖代	一
九〇〇	近代御系圖	一	五一〇	後光明帝外紀	一
一〇〇〇	後深草天皇以来御系圖	一	五二〇	正保野史	一
一〇〇〇	皇統略系 真頼稿本	一	五三〇	正保遺事	一
一〇〇〇	皇統御譜 * (録書)	一	五四〇	纂輯御系圖 改正本	二
一〇〇〇	本朝皇胤紹運録	一	五五〇	皇位繼承篇	六
一〇〇〇	本朝皇胤紹運附録 南畝先生舊蔵本奥書アリ	一	五六〇	英照皇太后の御盛徳	一

(オ二)

(オ一)

(ウ二)

(オ三)

四〇 安徳天皇潜幸遺蹟

四一 神代御系図 舊胤

四二 帝皇畧譜

四三 皇統系譜拾遺

四四 菊花餘香

四五 安徳天皇御事蹟考

四六 纂輯御系圖 洋綴

四七 纂輯御系圖 洋綴

四八 北白川の月影

四九 椒庭譜略

五〇 皇室略牒

五一 皇系世譜 大槻如電

五二 皇親譜畧

五三 椒庭譜畧

* (四行空白)

* (半丁白紙)

五四 大系圖画引便覧 丹鶴本

五五 本朝皇胤紹運録 真頼校本

* (上欄外) 加藤直臣也

五六 諸家大系圖 直臣校本

一

二

一

一

一

一

一

七

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

十三

六〇 諸家系圖纂

六一 諸家系圖纂 廿、七下

六二 大系圖目錄 春村寫本

六三 諸家系圖纂

六四 諸家系圖纂

六五 太田系譜 高橋廣道自筆校本

六六 真田三代実記

六七 諸家傳

六八 諸家知譜拙記 石原正明自筆書人増補

六九 諸家知譜拙記 勝木平造本

七〇 諸家知譜拙記

七一 知譜拙記續録

七二 本朝武家大系圖 卷一欠

七三 系彙 春村寫本

七四 小笠原氏系略

七五 断絶諸家傳

七六 宗氏家譜

七七 増田系図 春村寫本交

七八 高城家略傳

七九 三枝系図

八〇 蔭山殿傳

十

一

一

一

卅四

一

一

一

五

五

四

一

一

一

一

二

一

一

一

一

一

〇	御著注事傳記 <small>春村寫本交</small>		
〇	得平記		
〇	高梨由来記	一	七〇
〇	阿波公方系圖		七〇
〇	三浦正本系圖		九〇
〇	斷絶諸御譜 <small>附録千葉系圖 春村寫本</small>	一	九〇
〇	道三家系圖		一〇〇
〇	平橋系圖 <small>春村校合 尊卑分脉脱漏</small>	一	一〇〇
〇	藤氏武家系圖	二	一〇〇
〇	小笠原系圖	一	一〇〇
〇	新撰菊池系圖	一	一〇〇
〇	延喜本系解状 <small>大中臣氏</small>	一	一〇〇
〇	築田系圖	一	一〇〇
〇	本朝武家系圖	五	一〇〇
〇	武家略傳	二	一〇〇
〇	武田系圖 <small>春村寫本</small>	一	一〇〇
〇	小系圖纂		一〇〇
〇	太平記時代帝系		一〇〇
〇	新田足利	一	一〇〇
〇	北条系圖		一〇〇
〇	徳川家譜略	一	一〇〇
〇	紀武内宿祢系圖傳	一	一〇〇
〇	本朝武家大系圖		一〇〇
〇	小宮山系圖		一〇〇
〇	橋氏系圖		一〇〇
〇	和氣氏古系圖		一〇〇
〇	安中系圖		一〇〇
〇	諸系普 <small>(ウ)</small>		一〇〇
〇	古系圖鈔 <small>(春村寫本)</small>		一〇〇
〇	荒木田渡會系普論辨		一〇〇
〇	越前大野		一〇〇
〇	諏訪		一〇〇
〇	常州畑田		一〇〇
〇	松田鈴木		一〇〇
〇	鈴木家譜畧		一〇〇
〇	宗氏家譜		一〇〇
〇	斷絶諸家譜		一〇〇
〇	諸系普		一〇〇
〇	伊勢大宮司系		一〇〇
〇	寛永諸家系圖傳		一〇〇
〇	結城朝光十七代系圖		一〇〇
〇	類聚武田系圖		一〇〇
〇	石清水八幡宮祠官系圖		一〇〇
〇	和氣氏系圖		一〇〇
			一〇〇

- 二六 ○ 奥州山石川家譜略
- 二七 ○ 諸家系圖
- 二八 ○ 高階系圖
- 二九 ○ 蒲生系圖
- 三〇 ○ 藤原氏菊池系圖
- 蒲生系圖
- 宇都宮系圖
- 織田系圖
- 岩城系圖
- 三三 ○ 武田源氏一流系圖
- 三三 ○ 武藏七黨系圖
- 三三 ○ 荒木田
- 三三 ○ 度會
- 伴氏系圖
- 伊豫越智性系圖
- 滋野氏系圖
- 平氏系圖
- 日下部氏系圖
- 三六 ○ 藤氏系圖
- 三七 ○ 平氏系圖
- 三六 ○ 津守氏系圖
- 三九 ○ 清和源氏系圖

— (オ九) —

— (ウ八) —

- 三〇 ○ 武田源氏一流系圖
- 三一 ○ 兎玉一流
- 三二 ○ 清源
- 三三 ○ 上杉系圖
- 三四 ○ 五姓家系圖
- 紀
- 菅原
- 三五 ○ 諸氏出姓卷
- 三六 ○ 諸家系圖 * (以下別筆)
- 三七 ○ 古學道統圖
- 三三 ○ 源氏系圖
- 三九 ○ 家譜 并 家寶圖
- 四〇 ○ 元德奏覽外官現任正員權官系圖
- 四一 ○ 尊卑分脈 活板本
- 四二 ○ 中臣宮處氏本系帳考證
- 四三 ○ 大中臣氏文
- 四四 ○ 百家系譜
- 四五 ○ 板倉家系圖
- 四六 ○ 菅原
- 四七 ○ 大江

— (ウ九) —

— (オ九) —

— (ウ〇) —

* (半丁白紙)

* (冊数ナシ)

一四〇 〇 中臣
 一三九 〇 安倍
 一三八 〇 清原
 一三七 〇 在原
 一三六 〇 丹波
 一三五 〇 小槻
 一三四 〇 賀茂
 一三三 〇 蕨我
 一三二 〇 中原
 一三一 〇 春道
 一三〇 〇 和氣
 一二九 〇 坂上
 一二八 〇 卜部
 一二七 〇 多治比
 一二六 〇 小野
 一二五 〇 物部
 一二四 〇 諸家傳
 一二三 〇 公卿補任
 一二二 〇 文政九年補任
 一二一 〇 南朝公卿補任
 一二〇 〇 興福寺別當次第
 一一九 〇 南朝補任
 一一八 〇 南朝補任

春村寫本
 真頼校

三十一
 五十二
 (ウ二)
 (オ二)

一五二 〇 西園寺秘本
 一五一 〇 武家補任
 一五〇 〇 武家補任
 一四九 〇 武家補任
 一四八 〇 武家補任
 一四七 〇 武家補任
 一四六 〇 武家補任
 一四五 〇 武家補任
 一四四 〇 武家補任
 一四三 〇 武家補任
 一四二 〇 武家補任
 一四一 〇 武家補任
 一四〇 〇 武家補任
 一三九 〇 武家補任
 一三八 〇 武家補任
 一三七 〇 武家補任
 一三六 〇 武家補任
 一三五 〇 武家補任
 一三四 〇 武家補任
 一三三 〇 武家補任
 一三二 〇 武家補任
 一三一 〇 武家補任
 一三〇 〇 武家補任
 一二九 〇 武家補任
 一二八 〇 武家補任
 一二七 〇 武家補任
 一二六 〇 武家補任
 一二五 〇 武家補任
 一二四 〇 武家補任
 一二三 〇 武家補任
 一二二 〇 武家補任
 一二一 〇 武家補任
 一二〇 〇 武家補任
 一一九 〇 武家補任
 一一八 〇 武家補任
 一一七 〇 武家補任
 一一六 〇 武家補任
 一一五 〇 武家補任
 一一四 〇 武家補任
 一一三 〇 武家補任
 一一二 〇 武家補任
 一一一 〇 武家補任
 一一〇 〇 武家補任
 一〇九 〇 武家補任
 一〇八 〇 武家補任
 一〇七 〇 武家補任
 一〇六 〇 武家補任
 一〇五 〇 武家補任
 一〇四 〇 武家補任
 一〇三 〇 武家補任
 一〇二 〇 武家補任
 一〇一 〇 武家補任
 一〇〇 〇 武家補任
 九九 〇 武家補任
 九八 〇 武家補任
 九七 〇 武家補任
 九六 〇 武家補任
 九五 〇 武家補任
 九四 〇 武家補任
 九三 〇 武家補任
 九二 〇 武家補任
 九一 〇 武家補任
 九〇 〇 武家補任
 八九 〇 武家補任
 八八 〇 武家補任
 八七 〇 武家補任
 八六 〇 武家補任
 八五 〇 武家補任
 八四 〇 武家補任
 八三 〇 武家補任
 八二 〇 武家補任
 八一 〇 武家補任
 八〇 〇 武家補任
 七九 〇 武家補任
 七八 〇 武家補任
 七七 〇 武家補任
 七六 〇 武家補任
 七五 〇 武家補任
 七四 〇 武家補任
 七三 〇 武家補任
 七二 〇 武家補任
 七一 〇 武家補任
 七〇 〇 武家補任
 六九 〇 武家補任
 六八 〇 武家補任
 六七 〇 武家補任
 六六 〇 武家補任
 六五 〇 武家補任
 六四 〇 武家補任
 六三 〇 武家補任
 六二 〇 武家補任
 六一 〇 武家補任
 六〇 〇 武家補任
 五九 〇 武家補任
 五八 〇 武家補任
 五七 〇 武家補任
 五六 〇 武家補任
 五五 〇 武家補任
 五四 〇 武家補任
 五三 〇 武家補任
 五二 〇 武家補任
 五一 〇 武家補任
 五〇 〇 武家補任
 四九 〇 武家補任
 四八 〇 武家補任
 四七 〇 武家補任
 四六 〇 武家補任
 四五 〇 武家補任
 四四 〇 武家補任
 四三 〇 武家補任
 四二 〇 武家補任
 四一 〇 武家補任
 四〇 〇 武家補任
 三九 〇 武家補任
 三八 〇 武家補任
 三七 〇 武家補任
 三六 〇 武家補任
 三五 〇 武家補任
 三四 〇 武家補任
 三三 〇 武家補任
 三二 〇 武家補任
 三一 〇 武家補任
 三〇 〇 武家補任
 二九 〇 武家補任
 二八 〇 武家補任
 二七 〇 武家補任
 二六 〇 武家補任
 二五 〇 武家補任
 二四 〇 武家補任
 二三 〇 武家補任
 二二 〇 武家補任
 二一 〇 武家補任
 二〇 〇 武家補任
 一九 〇 武家補任
 一八 〇 武家補任
 一七 〇 武家補任
 一六 〇 武家補任
 一五 〇 武家補任
 一四 〇 武家補任
 一三 〇 武家補任
 一二 〇 武家補任
 一一 〇 武家補任
 一〇 〇 武家補任
 九 〇 武家補任
 八 〇 武家補任
 七 〇 武家補任
 六 〇 武家補任
 五 〇 武家補任
 四 〇 武家補任
 三 〇 武家補任
 二 〇 武家補任
 一 〇 武家補任
 〇 〇 武家補任

*六行空白

(オ三)
 (ウ二)
 (オ二)

- 一五〇 續公卿補任
- 一四九 續公卿補任
- 一四八 續公卿補任
- 一四七 公卿補任補闕
- 一四六 南朝伺候畧傳 春村書人本
- 一四五 藏人補任
- 一四四 南朝公卿補任
- 一四三 百人傳彙 高橋廣道稿本 笠孝仙果也
- 一四二 後宮鈔 內續錄二冊 真頼書入
- 一四一 先哲叢談
- 一四〇 先哲叢談後編
- 一三九 先哲叢談後編
- 一三八 大東世語
- 一三七 玉石雜誌 前篇
- 一三六 玉石雜誌 後篇
- 一三五 歷代名醫傳略 寛永活字板
- 一三四 本朝医考
- 一三三 皇國名醫傳
- 一三二 皇國名醫傳 前編
- 一三一 本朝醫蹟
- 一三〇 百家琦行傳

〔一三〕
ウ

- 一五〇 近世畸人傳 伴高隱著
- 一四九 統近世畸人傳 三熊思考著
- 一四八 古今武家傳抄
- 一四七 名家畧傳
- 一四六 先民傳
- 一四五 大東婦女貞烈記
- 一四四 本朝孝子傳
- 一四三 本朝武藝小傳
- 一四二 二條后 年立
- 一四一 在原業平
- 一四〇 訂正菅神年譜 屋代弘賢自筆本
- 一三九 春日局由緒
- 一三八 俳家奇人談 雀庵本
- 一三七 文武高名錄
- 一三六 古学小傳
- 一三五 日本將軍傳
- 一三四 英烈遺事
- 一三三 鑒古録
- 一三二 國字小説通 豊芥子原本 全本
- 一三一 俳家奇人談
- 一三〇 統俳家奇人談
- 一二九 契冲事蹟考

〔一四〕
ウ

〔一五〕
ウ

三六〇	三哲小傳	—	三六〇	細川頼之補傳	—
三七一〇	白石先生事実	—	三六一〇	文貞公事蹟	—
三七八〇	三哲小傳	—	三四〇〇	近世盲者鑑	—
三三九〇	國朝諫諍錄	—	三四一〇	古学小傳稿	—
三三〇〇	<small>八百屋お七 白子屋お熊</small> 実傳記	—	三四二〇	黄鳥編	—
三三〇〇	皇朝二十四孝	—	三四三〇	兒島備州補傳	—
三三〇〇	本朝儒家傳	—	三四四〇	帝國博士列傳	—
三三〇〇	原半兵衛正盛小傳	—	三四五〇	名山史料	—
三四〇〇	本朝孝子傳	三	三四六〇	浦島仙考	—
三五〇〇	見宜翁傳	—	三四七〇	近世先哲叢談	—
三六〇〇	<small>延宝 正徳</small> 藝者被召出書付	—	三四八〇	本居内遠翁畧傳	—
三七〇〇	平兒代答	—	三四九〇	條里図帳考	—
三八〇〇	人丸記	—	三四〇〇	維新三傑傳	—
三九〇〇	柿本人丸事跡考	—	三四一〇	稗史通	—
三〇〇〇	人麿事蹟考辨	—	三四二〇	山内一豊夫人若官氏傳	—
三〇〇〇	<small>赤丸 赤丸</small> 二聖傳	—	三四三〇	改撰諸家系譜	—
三〇〇〇	人丸之傳	—	三四四〇	平朝臣白倉氏系図 <small>栗原柳庵自筆</small>	—
三〇〇〇	柿本社略縁記	—	三四五〇	平朝臣星崎氏系図 <small>栗原柳庵自筆</small>	—
三〇〇〇	柿本社社記 <small>石州鴨山</small>	—	三四六〇	源朝臣星崎氏系図 <small>栗原柳庵自筆</small>	—
三〇〇〇	人丸社宣命并奉納和歌	—	三四七〇	秋帆高島先生年譜	—
三〇〇〇	柿本人麿朝臣勘文	—	三四八〇	誹家大系圖	—
三〇〇〇	伊波傳毛之記	—	三四九〇	白石先生年譜	—
			三五〇〇	磐翁年譜	—

(一六)
ウ六

(一六)
オ六

(一七)
ウ七

(一七)
オ七

二五〇	大和武備志	—	—	二六〇	北野拾葉	—	—
二五〇	此柳玉菊傳	—	—	二六〇	菅家三代紀畧	—	(一九)
二六一	高山彦九郎傳 <small>附林子平傳</small>	—	—	二六〇	先考行狀 <small>青山延光行狀</small>	—	—
二六二	小笠原家御年譜	—	(一八)	二六〇	空中齋草鈔 <small>本阿弥光悅</small>	—	—
二六三	梅里遺稿	—	—	二六三	西周傳	—	—
二六四	梅里餘稿	—	—	二六四	佐久間象山	—	—
二六五	隱逸全傳	—	—	二六五	明治豪傑譚	—	—
二六六	野中兼山先生傳	—	—	二六六	熊澤伯繼傳	—	—
二六七	古今烈女傳	—	—	二六七	山陽先生行狀	—	—
二六八	秀郷事実考	—	—	二六八	洋方醫傳	—	—
二六九	水府家臣録	—	—	二六九	豊國公年譜	—	—
二七〇	藤房卿傳	—	—	二七〇	野口幽谷小傳	—	(一九)
二七〇	徳廟紀藩令	—	—	二七〇	小野小町	—	—
二七一	皇和表忠録	—	(一八)	二七〇	鈴屋翁系譜略	—	—
二七二	神功皇后御傳記	—	—	二七〇	山田長政傳 <small>附牛山復讐録</small>	—	—
二七三	近時雜話 <small>天一坊ノ事</small>	—	—	二七五	兼好法師傳記考証	—	五
二七四	近世江戸著聞集	—	—	二七五	大槻磐水	—	—
二七五	江都著聞集 <small>異本</small>	—	—	二七五	塙檢校傳	—	—
二七六	當世花実武野俗談	—	—	二七六	蜀山人	—	—
二七七	近世江都著聞集	—	—	二七六	本朝醫人傳	—	—
二七八	平賀實記 * <small>(以下別巻)</small>	—	—	二七六	現日本名家列傳	—	—
二七九	北野蔓草 <small>図書付</small>	—	—	二七六	明治大臣の夫人	—	—
二八〇		—	—	二八〇		—	—
二八〇		—	—	二八〇		—	—
二八〇		—	—	二八〇		—	—
二八〇		—	—	二八〇		—	—
二八〇		—	—	二八〇		—	—
二八〇		—	—	二八〇		—	—
二八〇		—	—	二八〇		—	—
二八〇		—	—	二八〇		—	—
二八〇		—	—	二八〇		—	—
二八〇		—	—	二八〇		—	—

三〇一	〔本居内遠略傳 條里圖帳考〕	—	三二	會津孝子傳	—	五冊合本
三〇三	〔賴山陽 白川樂翁公〕	—	三三	藝備孝義傳	—	九
三〇四	實事譚	—	三三	本朝蒙求	—	三
三〇五	國學者傳記集成	—	三四	孝信清九郎物語	—	—
三〇六	慶長以來國學家略傳	—	三五	封内孝民傳 <small>（信州上田）</small>	—	—
三〇七	磐溪事畧	—	三六	封内異行傳 <small>（信州上田）</small>	—	—
三〇八	文學博士王仁	—	三七	扶桑蒙求	—	三
三〇九	始祖博士王仁	—	三八	手嶋堵庵先生事蹟	—	〔二ウ〕
三〇	遠城謙道傳	〔二ウ〕	三九	岩崎灌園傳 <small>（本草家）</small>	—	—
三一	孝子萬古傳	—	四〇	〔六窻菴事附金森宗和傳 <small>（茶人）</small> 〕	—	—
三二	漢和孝子蒙求	—	四一	鳥居強右衛門事蹟辨	—	—
三三	石田先生事蹟 <small>（梅庵）</small>	—	四二	義僕傳 <small>（傳感）</small>	—	—
三四	生野孝義傳	—	四三	近世儒林年表	—	—
三五	足立少尉	—	四四	本朝言行錄	—	四卷合
三六	〔三忠傳 七武〕	—	四五	姫路城隸郡二十四孝廉傳	—	—
三七	本朝列女傳	—	四六	明治十二傑	—	—
三八	石三師事蹟略	—	四七	眞澄井上通女	—	—
三九	續李朝人鑑 <small>欠本</small>	〔二オ〕	四八	資行傳	—	〔六ウ〕
四〇	李朝孝子圖繪 <small>本名備前渡子傳</small>	—	四九	古史言行頌	—	—
	孝子山口庄右衛門行狀聞書	八	五〇	川端玉章	—	—
		—	五一	小野小町貞女鑑	—	—
		—	五二	若州良民傳	—	—

三四一	和漢善行録	二	三四四	周防國忠孝傳	一
三四三	杏坪先生	一	三四五	武家忠臣記	六
三四四	扶桑蒙求 小本	三	三四六	莊内孝義畫傳	一
三四五	孝義録	五十	三四七	名假 本朝孝子傳 貞享四年版	七
三四六	貞婦染女行狀	一	三四八	二孝傳 藝備二孝傳	二
三四七	皇朝言行録 九卷合	一	三四九	昭代逸事初集	一
三四八	先達遺事	一	三三〇	孝至 自然生 伊賀國阿拜郡東條村孝子留松傳	一
三四九	大洲 好人録	五	三三一	美作孝民記	十
三五〇	武州川越善行録	三	三三二	大門孝子傳 美濃池田郡大門村孝子傳	一
三五一	近世名臣諫諍録	三	三三三	葛飾北齋傳	一
三五二	賀茂真淵傳 高田與清	一	三三四	松陰先生逸事一節	一
三五三	本朝人鑑 林鷲峰	一	三三五	多氣志樓年譜	一
三五四	朱舜水先生一夕話	一	三三六	若林強齋先生事歴	一
三五五	松岡先生年譜 豊田天功先生	一	三三七	本居藤子刀自畧傳 遺詠付	一
三五六	蒲生君平翁傳	一	三三八	藤原保則傳	一
三五七	校註 近世畸人傳	一	三三九	玉露童女行狀	一
三五八	明治孝節録	四	三三〇	香川津孝子傳	一
三五九	淺田宗伯翁傳	三	三六一	本朝武林傳	一
三六〇	國学三遷史	一	三六二	朝本 武家高名記	廿五
三六一	近世孝子傳	一	三六三	駿州義夫八助紀事	一
三六二	佐藤素拙傳	一	三六四	文学博士三宅米吉君	一
三六三	越後孝婦傳	一	三六五	日本百將傳抄	六

三九五	貞婦染子行状					
三八六	日本印人傳 <small>中井敬所</small>	一	(二四ウ)	四〇五	慈徳公遺事 <small>島津宗信</small>	
三八七	森尹祥畧歴	一		四〇六	泰清公遺事 <small>今編久</small>	
三八八	日本左衛門傳	一		四〇七	平野庸脩翁傳 <small>亀田次郎</small>	
	演義俠妓傳	一		四〇八	玉菊 <small>とその三味線</small>	
三八九	朱舜水	一		四〇九	散り紅葉 <small>沼田仲子行状</small>	
三九〇	那珂博士記念 <small>通世</small>	一		四一〇	度會直方傳	
三九一	筑前國孝子良民傳 <small>前編</small>	二		四一一	日本印刷界貢獻者小傳	
	孝子六兵衛の傳 <small>越中國高岡</small>	一		四一二	當代全盛江戸高名細見 <small>(絶版本)</small>	
三九二	孝子七造 <small>伊豫國 附伊豫國舊跡考</small>	一		四一三	金森氏雜考	
三九三	松方伯略傳	一		四一四	吉田長淑先生小傳	
三九四	源僖様御行状 <small>尾張大納言齋温卿</small>	一	(二五オ)		塙檢校百年祭記事	
三九五	俊恭院様御行状 <small>尾張大納言齋温卿室</small>	一				
三九六	矢野玄道先生略傳	一				
三九七	静御前	一				
三九八	山東京傳	一				
三九九	徳の光 <small>廣島縣人小泉甚右衛門善行表彰記事</small>	三				
四〇〇	妙好人傳 <small>初二三篇編</small>	六		四一五	偉人史叢	
四〇一	雜新 實歴史傳 <small>子爵海江田信義 前後</small>	三				
四〇二	神田孝平略傳	一				
四〇三	谷川士清先生傳	一				
四〇四	賀茂真淵翁百五十年祭記事綴込	一	(二五ウ)			

* (半十白紙)

* (九行空白)

* (二丁白紙)

* (九行空白)

〔二五ウ〕

〔二九オ〕

〔二八ウ〕

〔二七オ〕

〔二六ウ〕

〔二六オ〕

四六〇 和氣清麿神號宣下并正傳

四七〇 撰州若宮八幡紀事

四八〇 大槻馨水追遠會誌

四九〇 名匠集

四〇〇 日本紀御局考 寫本

四二〇 藤垣内翁畧年譜

四三〇 鈴屋翁畧年譜

四三〇 日本紀之御局の考 板本

四四〇 殉難録稿 九、十、欠

四五〇 伏見宮御代々御薨日

四六〇 院號定部類記 山科家本

四七〇 院號定部類記 和学講談所本

四八〇 薨卒抄

四九〇 恩朝儒林姓名録

四〇〇 本日人物志

四一〇 統諸家人 (マツ)

四二〇 人名録

四三〇 三國人名牒

四四〇 早引人物故事

四五〇 本朝年代人物掌覽

四六〇 撰新 武術流祖録 * (以下別巻)

四七〇 日本名家人名詳傳

四八〇 諸家 高名年表大成

四九〇 学位録

四〇〇 大臣名伊呂波類聚 壺井義知自筆校本

四一〇 今人物年表

四二〇 思ひよる日 (横本)

四三〇 古今武将諸士姓名録

* (行空白)

* (平丁白紙)

四四〇 編年撰関雜録

四五〇 文学者年表

四六〇 本朝署名傳記

四七〇 名人忌辰録

四八〇 名人忌辰録

四九〇 大臣名

四〇〇 君臣略傳

四一〇 增補諱訓鈔

四二〇 諱訓鈔 二部内一部真頼寫本

四三〇 諱訓抄

四四〇 武林名鑑 春村本

四五〇 類聚名諱傳 小野高尚輯 卷廿三、廿四、欠本

四六〇 類聚名諱傳

卅年九月改

卅八

(三三ウ)

(三三ウ)

(三三ウ)

(三三ウ)

(三三ウ)

四五〇	名類 諸家明鏡	文政十一年成	十一	四七〇	続作者部類	上下合冊	一
四五七	名傳類纂		九	四七〇	作者辨疑	和哥	一
四五八	人名字引	物集氏編輯稿本	九	四八〇	作者部類五音分		十
四五九	國字分名集	徳川旗下分限帳文政十年成 板本	二	四八二	花押拾遺		五
四六〇	顯傳明名録	哲賢了因集	十二	四八二	茶人花押藪		一
四六一	顯傳明名録	增補本	十五	四八三	和漢印図		二
四六二	諡号考	孫本	五	四八四	俳家古今墨蹟		一
四六三	冬木手鑑筆者小傳	春村稿本 * (上欄外) 家著	二	四八五	本邦名字説		一
四六四	集外歌仙考土代	春村稿本 * (上欄外) 家考	二	四八六	武家古畫新畫花押集		一
四六五	卅六人集		一	四八七	草名考并沙金集	弘賢稿本	一
四六六	作者部類々字		二	四八八	新撰花押藪		一
四六七	菟玖波作者部類		一	四八九	筆熊手		七
四六八	續作者部類	山崎知雄自筆寫本	二	四九〇	押字考	伊勢貞文 寫	一
四六九	歌仙部類抄		二	四九一	武門諸説拾遺		一
四七〇	入撰和歌并系図		一	四九二	花押藪		五
四七一	歌人傳		一	四九三	古押譜		七
四七二	古筆名鑑		一	四九四	古押譜		七
四七三	名譽歌仙		二	四九五	姓氏録抄註	内藤廣前稿本(孫本) 一名姓氏録遺解	十八
四七四	作者部類	清水濱臣蔵本	三	四九六	姓氏考	細井貞雄撰 卷一 卷二 中程 マテ内藤廣前自筆寫本也	七
四七五	作者部類		三	四九七	姓氏解		二
四七六	異本作者部類		三	四九八	姓名録鈔		一
四七七	新葉集作者部類	春村本	一	四九九	新撰姓氏録	校合本 白井宗因校訂本	三

五〇〇 〇 姓 林

五〇一 〇 姓氏考雜記 細井貞雄自筆
折添

五〇二 〇 姓林全書 柳亭種彦自筆增補本

五〇三 〇 姓名錄抄 伴信友參訂
春村校本

五〇四 〇 姓名錄抄

五〇五 〇 姓名錄抄

五〇六 〇 姓氏錄 延文本寫本

五〇七 〇 皇朝姓氏新編 * (以下別筆)

五〇八 〇 姓序考

五〇九 〇 新撰姓氏錄 源福彦校訂本

類字姓名錄

同地名錄

五一 〇 新撰姓氏錄考證 洋綴
本

五二 〇 名將判盡

五三 〇 新撰姓氏錄考證索引

五四 〇 大日本人名辭書

五五 〇 支那人名辭書

五六 〇 姓名錄抄 伴部安樂筆

五七 〇 帝諡考

* (四行空白)

五八 〇 華族名鑑

一欠

三

五九〇 萬世雲上明鑑

一

五〇〇 雲上明覽大全 安政五年

三

五〇一 〇 雲上明覽大全 同六年

二

五〇二 〇 雲上明覽大全 文久元年

一

五〇三 〇 雲上明覽大全 同三年

一

五〇四 〇 雲上示正鑑 明治元年

一

五〇五 〇 雲上示正鑑 同

四

五〇六 〇 雲上省鑑

一

五〇七 〇 雲上示正鑑

四

五〇八 〇 雲上示正鑑

一

五〇九 〇 雲上示正鑑

二

五〇〇 〇 雲上示正鑑

二

五〇一 〇 雲上示正鑑

二

五〇二 〇 雲上示正鑑

一

五〇三 〇 雲上示正鑑

一

五〇四 〇 雲上示正鑑

一

五〇五 〇 雲上示正鑑

一

五〇六 〇 雲上示正鑑

一

五〇七 〇 雲上示正鑑

一

五〇八 〇 雲上示正鑑

四

五〇九 〇 雲上示正鑑

一

(三六)

二

(三六)

二

(三六)

二

(三六)

二

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

一

(三六)

(表紙)

隨筆

共三十一冊

書籍目録

三

隨筆 隨筆、考説、

- 一〇 筆のみたま 篠原善一稿本
《自筆本》
- 二〇 椎乃おち葉 真頼稿本
- 三〇 隨見即誌 《稿本》
- 四〇 皇朝事物博採 《尾崎雅喜
- 五〇 用捨箱 《柳亭種彦
- 六〇 隣女晤言

「印 III」 「印 I」
「印 II」
八 十六 六 四 三 二

七〇	考信録		
八〇	近世奇跡考 <small>《山東庵》</small>		
九〇	遠碧軒記 <small>《魚川道祐 狂歌堂旧蔵》</small>		
一〇〇	南畝秀言		
二〇	撈海一得		
三〇	梅村載筆 <small>《羅山先生著》</small>		
三〇	瓊浦偶筆 <small>《澤元傳》</small>		
四〇	野語述説 <small>《前後編、壺峯》</small>		
五〇	宇奈爲婆那理辨		
六〇	大黃根		
七〇	夏山雜談 <small>《伴信友校本》</small>		
八〇	退食録		
九	野語述説 <small>《松井仲允 * 以下別筆》</small>		
一〇	楓の落葉 <small>《久老》</small>		
一三	櫃の志つ枝 <small>《書人 廣定書入》</small>		
一三	かしのくち葉 <small>《廣定書入》</small>		
一三	海人のく、つ <small>《書人 廣定書入》</small>		
一四	櫃園隨筆 <small>《廣定書入 書人》</small>		
一五	良山堂茶話		
一六	假名世説 <small>《蜀山 文宝堂補》</small>		
一七	離屋集初編 <small>《鈴木臈》</small>		
一八	耳囊		
二〇		合冊	

四〇	耳囊	〔藤原守臣〕	二	四〇	〔艸盧雜談 青木敦書〕	二
三〇	筆の靈畫圖	〔小杉樞郵寫本 合冊〕	三	三〇	〔艸盧雜談續〕	二
	*八行空白			二〇	梅園雜話	二
				一〇	亮々草昏	三
				一〇	嘉良喜隨筆	四
三〇	常富問答	〔湯淺元禎問 土肥佳平答〕	二	一〇	後松日記	十五
三〇	廣貢後篇		三	一〇	良齋問話續	二
三〇	二川隨筆		三	一〇	芽窓漫録	三
三〇	近代世事談	〔本朝世事談綺 版〕	三	一〇	常山樓筆餘	三
三〇	南窓閑話	〔賴山陽 寫〕	三	一〇	退私録	一
三〇	世事談綺	〔異本 菊岡沾涼 寫〕	三	一〇	退私録	一
三〇	近代世事談	〔念 應〕	一	一〇	退私録	一
三〇	鐘のひ、き	〔橘守部〕	三	一〇	蒼海一滴集	五
三〇	梅窓筆記		二	一〇	續蒼海一滴集	二
三〇	鋸屑譚	〔谷川士清〕	二	一〇	續蒼海集拾遺	一
三〇	襍考	〔清水演臣〕	二	一〇	統蒼海集脫漏	一
三〇	糟糖雜話	〔參通舍英賀隨筆 自筆本〕	三	一〇	女同放言	六
三〇	湯臺夜話	〔牡丹樓毛利福成 寫〕	三	一〇	膾餘雜録	五
三〇	老牛餘喘初篇	〔小寺清之 寫〕	三	一〇	牛馬問	四
三〇	近世女風俗考	〔生川春明 應〕	一	一〇	和言黔驢編	五
三〇	駿臺雜話	〔鳩巢〕	二	一〇	筆のすさひ	三
三〇	近世女風俗考	〔原本 生川春明〕	二	一〇	卯花園隨筆	五
三〇	桃洞遺筆	〔小原桃洞〕	三			

〔ウ二〕

〔オ三〕

〔ウ三〕

〔オ四〕

〔ウ四〕

七	俗説贅辨 <small>谷重遠</small> * (以下別巻)	三	六九〇 羈旅漫録 <small>馬琴</small>	四	四	(オ六)
三	俗説贅辨續編	二	六九〇 盍簪録 <small>伊藤東涯</small>	四		
三	中古 往昔々々譚 <small>風俗</small>	五	九一〇 喜叟俗話草稿 <small>龜窓庵誠政</small>	二		
七	大行寺信海隨筆 写	七	九二〇 一時隨筆 <small>岡西惟中</small>	三		
五	竹堂雜鈔 <small>兼子敏 栗田寛門人</small>	四	九三〇 かたひさし <small>前集 版本</small>	三		
七	古事記叢 <small>小野高尚</small>	五	九四〇 片廂 <small>写本</small>	三		
七	橘窓自語橘窓亮原本 <small>山崎美成 蓮屋屋五一 書人</small>	三	九五〇 嘉多比沙志 <small>後集 版本</small>	三		
六	年山打聞 <small>写</small>	二	九六〇 難波江 <small>岡本保孝</small>	二		
	* (二行空白)		九七〇 東見記 <small>入見卜幽 版</small>	二		
	* 半丁白紙		九八〇 答問雜稿 <small>清水濱臣 春村曹人</small>	三		
			九九〇 宮川夜話草 <small>桑忠告</small>	二		(ウ六)
五	菅茶山翁筆のすさひ <small>版</small>	四	一〇〇〇 北窓雜話 <small>片山松齋著稿本 卷海附録</small>	二		
〇	它山石初篇 <small>松井羅州</small>	四	一〇一〇 道樂庵夜話 <small>僧敬雄</small>	二		
〇	足薪翁百話 <small>柳亭種彦 写</small>	四	一〇二〇 睡餘小話 <small>藤原吉迪</small>	二		
〇	三晚菴主談話 <small>三晚庵主靜隱</small>	三	一〇三〇 著作堂一夕話 <small>馬琴</small>	三		
〇	廣益俗説辨 <small>全本 井澤長秀</small>	三	一〇四〇 嚶々筆語	二		
〇	広益俗説弁首 <small>零本 * (此行挿入)</small>	一	一〇五〇 熊本俚談 <small>亀井道齋</small>	二		
〇	俗説贅辨 <small>谷重遠</small>	三	一〇六〇 松亭漫筆 <small>松亭金水</small>	二		
〇	賢已餘草 <small>乾巖 南歌旧蔵</small>	四	一〇七〇 東斎隨筆 <small>後成恩寺兼良公 写</small>	二		
〇	斎諧俗談 <small>大肚東華</small>	五	一〇八〇 我衣抄 <small>曳尾庵南竹</small>	十二		
〇	勢氏隨筆 <small>松月散人</small>	六	一〇九〇 輯録廢紙 <small>琴通舎英賀 原本</small>	三		(オ七)
			一一〇〇 見聞寄言 <small>琴通舎英賀 原本</small>	三		

二二〇 歴世女裝考 〔台〕瀨京山
〔版本〕

二三〇 歴世女裝考 〔寫本〕

二四〇 笈埃隨筆 〔寫本〕

二五〇 世事百談 〔山崎美成
版〕

二六〇 韻勝漫筆 〔山本北山
版〕

二七〇 親燈餘影

二八〇 一話一言 〔太田南畝
〔活字和本〕〕

*〔二行空白・前ノ分ヲ切り取り貼紙〕

*〔三行空白・前ノ分ヲ切り取り貼紙〕

二二九 對若談海 〔横目子〕*〔切貼分〕
〔寫〕

三〇〇 雜々隨筆 〔寫〕

三三〇 故実類聚抄 多田義俊著 〔合卷合冊〕

三三〇 分音雜記 〔寫〕

三三〇 榻鳴晚筆 〔文明時代之〕
〔寫〕 〔合卷合冊〕

三四〇 好古小録 〔藤貞幹
版〕

三五〇 好古日録 〔全上〕*〔綠畫〕

三六〇 年山紀聞 〔安藤為章 六卷ヲ板本
七補漏 細井貞雄 白筆寫〕

三七〇 南留別志 〔寫本〕

三八〇 經邦典例 〔白石先生
〔寫〕〕

三九〇 榻鳴晚筆 〔文明時代之〕
〔寫〕

二十卷合冊

四

四

十

四

四

五

四

五十

〔

四

三

一

七

十

二

二

七

五

八

三

〔ウ七〕

二三〇 蘿月菴國書漫鈔 〔尾崎雅壽
〔考〕〕

二三〇 愚得隨筆 〔附考〕
〔後篇〕 〔伊勢貞文
考〕

二三〇 愚得隨筆 〔目下部景衡
版〕

二三〇 光房大人隨筆 〔元利元喜
版〕

二四〇 月齋大臣考拾遺 〔同
版〕

二五〇 千我夜久左 〔桂秀樹
版〕

二六〇 耳底記 〔余名耳ふくろ
〔稗岸肥前守守傳〕〕

二七〇 年々隨筆 〔石原正明
版〕

二八〇 風俗醉茶夜談 〔多羅福山人
〔考〕〕

二九〇 秉燭譚 〔紹述先生
版〕

三〇〇 茅窓漫録 〔茅原定
版〕

三〇〇 成山録 〔了阿原本
〔寫〕〕

三〇〇 晤語 〔名島政方
版〕

三〇〇 錦所談 〔山田以文
版〕

三〇〇 尾磔雜考 〔會多村節信
版〕

三〇〇 松屋叢考 〔寫本〕
〔三樹考、歌詞考〕

三〇〇 真珠之船 〔久保之取蛇尾ノ補正也
〔久江昌喜〕〔山川正宣〕
〔萩原廣通圖評〕〕

三〇〇 骨董雜談 〔寫〕

三〇〇 方底甲丁録 〔宮重甚左工門信義
版〕

三〇〇 秉燭譚 〔兼進
〔寫〕〕

三〇〇 金華漫録 〔金支仲
版〕

三〇〇 久保之取蛇尾 〔久江昌喜
版〕

七

三

六

六

一

五

五

十五

五

四

三

二

二

二

二

三

三

三

二

二

〔オ九〕

〔ウ八〕

一五〇	墨水鈔 <small>（春村巻）*（上欄外朱印）（春村稿）</small>	五	一七三	下谷集 <small>（白石先生）</small>	二
一四九	関秘録 <small>（壺井義智 新井白石 北島水以）</small>	三	一七二	下谷集 <small>（念）</small>	三
一四八	遮眼集 <small>（号）</small>	二	一七五	林氏雜纂 <small>（版） 林子平</small>	二
一四五	翁艸 <small>（其甥翁）</small>	五		*（九行空白）	
一四四	蛛迺糸まき <small>（右瀬百樹）</small>	二		*（平丁白紙）	
一四三	淇園答要 <small>（柳澤淇園自筆本）</small>	二			
一四二	山東庵叢書 <small>（一名賤のをたまき 全本）</small>	三	一七〇	野翁物語 <small>（享和元年成写）</small>	五
一四一	玉函叢説 <small>（田安宗武卿）</small>	八	一七〇	近古文藝 温知叢書	四
一四〇	太平樂皇國性質 <small>（永公亭）*（録書）</small>	二	一七〇	鳴呼矣草 <small>（田中宣）</small>	五
一三九	三草雜筆 <small>（野之口隆正）</small>	三	一七〇	輪池捨葉 <small>（稿本）（屋代弘賢纂）</small>	四
一三八	昆陽漫録 <small>（青木教書）</small>	三	一七〇	兼葭堂雜録 <small>（破鐘成）</small>	五
一三七	善庵隨筆 <small>（板）</small>	二	一七〇	寧左縣迺寸娑弄 <small>（石川雅望）</small>	三
一三六	檀園隨筆 <small>（中島廣足）</small>	二	一七〇	ねさめのすさひ <small>（石川雅望）</small>	二
一三五	檀乃志徒枝 <small>（中島廣足）</small>	二	一七〇	博物館雜誌 <small>（一号ヨリ五号合冊）</small>	二
一三四	桂林漫録 <small>（桂川中良）</small>	二	一六〇	双樹落葉 <small>（名嶋改方）</small>	三
一三三	文教温故 <small>（山崎美成）</small>	二	一六〇	空華談叢 <small>（版）</small>	三
一三二	【簷曝雜記】 <small>（宋引）（漢籍組巻）</small>	三	一六〇	白石先生遺考 <small>（号）</small>	二
一三一	鳩巢獻可録 <small>（号）</small>	三	一六〇	餘毛の硯 <small>（畑鶴山）</small>	三
一三〇	過庭紀談 <small>（原雙桂）</small>	五	一六〇	色葉字類隨筆 <small>（号）</small>	二
一二九	漫畫隨筆 <small>（木煥卿）</small>	四	一六〇	水月鈔 <small>（号）</small>	四
一二八	北邊隨筆 <small>（富士谷御杖）</small>	四	一六〇	雲錦隨筆 <small>（晚晴翁鏡成也）</small>	四
一二七	常山樓筆 <small>【録】<small>（餘）</small>（島崎元樹）</small>	二			

一九一〇	文政雜記	〔大倉言小豆〕	廿五	二〇九〇	速水見聞私記	〔速見房常〕	八
一九二〇	玉可都萬	〔糸居官長〕	十五	三〇〇〇	雅游漫錄	〔大枝流芳〕	五
一九三〇	落葉園叢書	〔版〕	八	三二一〇	宮川舍漫筆	〔卷次〕	四
一九四〇	觀古美術會聚英	〔博物館〕	一	三三〇〇	橘菴漫筆	〔本名、東瀾子〕	五
一九五〇	三養雜記	〔山崎美成〕	四	三三三〇	塵袋	〔元量光院本水正本影寫〕	十一
一九六〇	和善札雅飛	〔森長見〕	二	三四〇〇	常念初筆	〔小陶碎陸〕	一
一九七〇	清水兼珍雜記	〔自筆稿本〕	十二	三五〇〇	常念二筆		一
一九八〇	落栗集前集	〔二〕	五	三六〇〇	常念三筆		一
				三七〇〇	常念四筆		一
				三八〇〇	常念五筆		一
				三九〇〇	比古婆衣	〔伴信友〕	四
				四〇〇〇	比古婆衣	〔伴信友〕	十六
				四一〇〇	比古婆衣	〔版本〕	一
				四二〇〇	譚海序日録	〔津村正恭〕	十五
				四三〇〇	譚海	〔寫〕	一
				四四〇〇	山彦冊子	〔橘守部〕	三
				四五〇〇	河社	〔寫、異本〕	六
				四六〇〇	嘉樹隨筆	〔寫〕	三
				四七〇〇	悟窓漫錄	〔前後編、三編、外二後編初摺本二冊を添へ〕	八
				四八〇〇	阿喜多波羅	〔寫〕	四
				四九〇〇	氣吹舍筆叢	〔繪風〕	二
				五〇〇〇	かはやしろ	〔契中記〕	五
				五一〇〇	温知録	〔與清著、問宮永好寫本〕	三

*〔七行空白〕

*〔半十白紙〕

〔春村稿〕

〔才四〕

〔ウ三〕

〔オ三〕

〔ウ二〕

〔才五〕

〔ウ四〕

三三〇	草廬漫筆	<small>（金田信英）</small>	五	二五五〇	好古叢誌	<small>（自初編至七編）</small>	四十四
三三〇	徂徠先生可成談	<small>（元文版）</small>	一	二五五〇	如蘭社話		廿二
三三一〇	北窓瑣談前後篇	<small>（後編） 橋南翁</small>	八	二五五〇	蒼語隨筆	<small>（大塚嘉樹）</small>	八
三三二〇	なるへし三注	<small>（萩生徂徠） 小林有之、篠崎維 章、岩井清則ノ注</small>	四	二五五〇	陽春廬雜考	<small>（以下別筆）</small>	八
三三三〇	護園遺編	<small>（後編） 徂徠隨筆二三次</small>	四	二五五〇	北窓瑣談	<small>（追加） （橋春暉）</small>	一
三三三〇	北窓瑣談	<small>（後編） 橋南翁</small>	四	二五五〇	飛古婆衣	<small>（零本） （中島廣臣本）</small>	二
三三三〇	鹽尻	<small>（雀庵寫本） 舟七卷全</small>	五	二五五〇	行道雜識	<small>（自筆） （稿本）</small>	四
三三三〇	塩尻採語	<small>（倉）</small>	十七	二五五〇	米菴墨談		三
三三三〇	誌本事理	<small>（鈴木あら当校本） シホジリ</small>	五十七	二五五〇	米菴墨談續編		三
三三三〇	六種圖考	<small>（藤貞幹） 六卷合冊</small>	三	二五五〇	良山堂茶話	<small>（向部温）</small>	二
三三三〇	六種圖攷	<small>（藤貞幹） 六卷合冊</small>	二	二五五〇	好古類纂		二
三三三〇	南嶺子	<small>（桂秋齋） （板）</small>	四	二五五〇	異域同日譚	<small>（倉元稜十三年）</small>	三
三三三〇	秋齋問語	<small>（桂秋齋） （板）</small>	四	二五五〇	塩尻	<small>（活字） （百卷本）</small>	二
三三三〇	異域同事録	<small>（了阿） （写）</small>	三	二五五〇			
三三三〇	年山紀聞	<small>（與本） （倉）</small>	六	二五五〇			
三三三〇	秋斎隨筆	<small>（倉）</small>	三	二五五〇			
三三三〇	燕石襟志		六	二五五〇			
三三三〇	松屋外集	<small>（与清）</small>	四	二五五〇			
三三三〇	和語連珠集	<small>（李扇堂靜榮） （板）</small>	五	二五五〇			
三三三〇	座右録	<small>（山崎知雄稿本）</small>	七	二五五〇			
三三三〇	異域同事録	<small>（了阿） （倉）</small>	六	二五五〇			
三三三〇	【春】草	<small>（貞丈、春草二、夏草二、秋草二、冬草一、） （四季）</small>	六	二五五〇			

*（半丁白紙）
*（二行空白）

（一六）
（オ）

（一五）
（ウ）

（一七）
（ウ）

（一七）
（オ）

（一六）
（ウ）

二七〇	貞丈雜記 <small>（版）</small>	三十二	二五三〇	塵泥 <small>（果子八種 伴直方寫）</small>	二	（一九）
二七〇	塵塚談 <small>（小川顯道 文化十一年成）</small>	二	二五三〇	塵泥 <small>（物語ふみのかすく 岡本保孝書入）</small>	一	
二七〇	觀齋雜攷 <small>（木村正靜 板）</small>	二	二五四〇	月堂夜話 <small>（梅軒 寫）</small>	二	
二七〇	眠睡雜史 <small>（秦鼎）</small>	八	二五五〇	塵泥 <small>（宝舟繪）</small>	一	
二七五〇	擁書漫筆	五	二五六〇	松陰閑語 <small>（阿川義廣 朱）</small>	六	
二八〇	松乃落葉 <small>（藤井高尚 真頼書入）</small>	四	二五七〇	松陰閑語拾遺 <small>（寫）</small>	三	
二八〇	安齋漫筆 <small>（伊勢貞丈）</small>	六	二五九〇	花街漫錄 <small>（西村魏庵 寫）</small>	二	
二八九〇	安齋叢書 <small>（全）</small>	九	二五九〇	鷄助雜記殘篇 <small>（山田安養 朱）</small>	四	
二九〇	安齋叢書 <small>（從一至五欠）</small>	廿五	三〇〇〇	鷄助雜記 <small>（全）</small>	十五	
二九〇	安齋隨筆目録 <small>（朱）</small>	一	三〇一〇	嬉遊笑覽 <small>（喜多村信節 附錄付 文鳳堂寫本）</small>	十六	
二九〇	安齋隨筆 <small>（前篇十五冊後篇十五冊）</small>	三十	三〇二〇	燈下雜記 <small>（真頼稿）</small>	四	（一九）
二九二〇	本阿彌行狀記 <small>（寫）</small>	三	三〇三〇	塵添瑤囊鈔 <small>（版）</small>	二十	
二九三〇	尚古造紙挿 <small>（瀨川如舉 一名牟藝古雅誌 版）</small>	二	三〇四〇	瑤囊鈔 <small>（文安三年行卷 正保三年板）</small>	十五	
二九四〇	閑田耕筆 <small>（伴蒿蹤 版）</small>	四	三〇五〇	紳書 <small>（白石先生）</small>	十一	
二九五〇	閑田次筆 <small>（全）</small>	四	三〇六〇	白石先生手簡 <small>（與室鴻巢 寫）</small>	一	
二九六〇	紳書抄 <small>（白石先生 以下別筆）</small>	四	三〇七〇	名山藏手簡 <small>（卷一、二、三、四附録合冊 白石先生與小瀬復庵書簡 新復手簡）</small>	一	
二九七	嬉遊笑覽 <small>（鈞庭自筆本 琴本）</small>	一	三〇八〇	白石先生手簡 <small>（新復手簡）</small>	一	
二九八〇	塵泥 <small>（余多忠憲）</small>	十四	三〇九〇	校正新安手簡 <small>（白石先生與澁泊先生書 版）</small>	一	
二九九〇	塵泥 <small>（翁貫以下 伴直方寫）</small>	一	三一〇〇	醫門俗說辨 <small>（奈良宗哲 上下合冊 寫）</small>	四	
三〇〇	塵泥	九	三一〇〇	年々月分襍記 <small>（大森常翁龍臥山法雲院 寶曆五年）</small>	四	
三〇一〇	北窓雜話 <small>（片山松齋 上卷欠）</small>	一	三三三〇	還魂紙料 <small>（柳亭種彦編）</small>	二	（二〇）
			三三三〇	骨董集 <small>（京傳）</small>	四	

三四〇	いせの家つと	△二篇附外二初篇(古川躬行書入 二篇ノ調鶴異見)	五	三五〇	旧蹟紀聞	(大寂庵立綱 △名うきくさのあと)	一
三五〇	諸説辨斷	尾田玄古	三	三三六	雜抄	養林 △等	一
三六〇	南畝叢書	神巻談苑、藤村先生年譜	二	三七〇	燕雀論	野翁物語(會抄)	一
三七〇	一拳博覽	鈴木忠侯	二	三八〇	翁草鈔録	會	一
三八〇	愚得隨筆	朝倉景衡	五	三九〇	喫穴説	△春村原本 * (上欄外朱印断片)	一
三九〇	槐陰雜記	橋田頼威	五	四〇〇	座右書	貞丈	七
三〇〇	旅衣あつめ草	伊能忠敬	二	四〇〇	座右書	伊勢貞丈筆記	十二
三〇〇	詹々言	△松岡恕庵	二	四〇三	本朝語園	(宝永三年 版)	十二
	* (以下二丁分切貼)			四〇三	甲子夜話	* (以下別筆)	四十七
三三〇	俗説正誤夜光壁	△原書	二	四〇四	栗里先生雜著		十六
三三〇	宣統叢書	采詩	二	四〇五	本居	△春庭(采引三行 △大平全集) 首巻付	七
三四〇	村居襍録	會	五	四〇六	賀茂真淵全集		六
三五〇	三餘雜談	△高須信篤	二	四〇七	國文論纂		一
三六〇	三餘雜談附録	△	一	四〇八	萩之家遺稿	落合直文遺稿	一
三七〇	梅園叢書	△第二集 三浦安貞 △一名拾巻	三	四〇九	百家説林	正編	一
三八〇	兔園別集	△會等	三	四一〇	百家説林	續編	一
三九〇	隱見秘録	△未詳	二	四一一	應問録		二
四〇〇	講習餘筆	△藤原明遠	二	四一二	本居雜考		一
四一〇	近聞萬筆	△吉田篤尊	二	四一三	己亥叢説	(井上頼因)	二
四二〇	本居答問録	會	二	四一四	平田篤胤全集		十五
四三〇	燧袋図考	△映水軒	一	四一五	磐水存響	磐水漫筆補遺付	三
四四〇	古囊考	△中井微頭 岸本由豆流写本	一				

三五七 新百家説林 (蜀山人全集)

三五六 復軒雜纂 大槻文彦

三五五 珍書刊行會叢書

三五〇 脚本代表作集

三六一 一口話日長の友 卷一、二、三

* (一行空白)

* (二丁白紙)

三三二 萍の跡 (大寂庵立標)

三三〇 縣居雜録 (版本ノ縣居雜録拾遺也 稀本)

三四〇 三餘叢談 (長谷川宣昭 (初稿)

三五〇 尊菜草紙 (多田義寬 雀庵写本)

三六〇 ケンドンあらそひ (山崎美成 (曲亭馬琴) 論辨往復)

三七〇 尊菜草紙 (多田義寬)

三八〇 竈北瑣語 (奥田忠任)

三九〇 孝經樓漫筆 (山本北山 (写))

三〇〇 近聞雜録 (吉田篤敏)

三三〇 答問録 (本居宣長 (版))

三三〇 病床漫筆 (荒木田久老 異本 (二名信濃漫録 写))

六 一 五 一 三 (二四) (ウ三) (オ三) (ウ二)

三五三 篤能玉久志

三五四 卓子次第 (写) * (録書)

三五〇 輜軒小録 (伊藤長胤)

三七〇 考古說畧 (シーボルト)

三七七 錢湯來歴板

三七〇 熊野漫筆 (写)

三六九 塵摘問答 (写)

三六〇 山勢問答 (山澄英貞問 (伊勢貞方答)

三二〇 無名氏隨筆 (写)

三二〇 如是我「聞」 (津田真道)

三三〇 白石先生說考 (写)

三四〇 鹿門隨筆 (写)

三五〇 柳巷談苑 (柳原玄輔 (写) 平雅章)

三六〇 東海談 (写)

三七〇 秉燭譚 (東港 (版) 五卷合)

三八〇 筠庭雜考 (喜多村信節自筆稿本)

三九〇 こゝろの葉 (龜直格侯稿本)

三九〇 中山信名隨筆抄録 (写)

三九〇 養笠雨談 (前編) (曲亭馬琴 雀庵書入 二三合)

三九〇 白河燕談 (僧殊意癡 (版) 三卷合)

三九〇 燕石 (写)

三九〇 酣中清話 (小島知足 (写))

二 (二四) (ウ三) (オ三) (ウ二) (二五) (オ五)

- 三五〇 松屋棟梁集 〔写〕 傳
 三九六 古今沿革考 〔上下合冊〕 後藤光生
 三九七 蜻蛉乃道草 〔五卷合冊〕 多田義俊
 三九八 たはれくさ 〔上中下合冊〕 〔雨森芳洲〕 版
 三九九 月刈藻集 〔合〕
 四〇〇 富士の煙 〔藤原のぶつく〕
 四〇一 東彌子 〔宮嶋武解〕 〔五卷合〕
 四〇二 櫻陰腐談 〔沙門梅園〕 〔二合冊〕
 四〇三 屠龍工隨筆 〔百萬〕 〔写〕
 四〇四 貽謀録 〔源和朝〕
 四〇五 道成寺考 〔屋代弘賢〕 *〔上欄外朱印〕 〔春村稿〕
 四〇六 黒鳥攷 〔春村稿本〕
 四〇七 好問堂問答書 〔写〕
 四〇八 喫宍説 〔春村著〕 *〔上欄外朱印〕 〔春村稿〕
 四〇九 擁書漫筆 〔高田与清〕 〔版〕 〔三卷合〕
 四一〇 驛路鈴考 〔金貞丈〕
 四一一 殿枕考 〔伊勢貞丈〕
 〇 乱婚傳 〔太宰純〕
 〇 訶純 〔伊勢貞丈〕
 〇 國司國造考 〔大塚嘉樹〕
 〇 偽年號考 〔中山信名〕
 〇 參議公辨 〔小山田与清〕
-
- 四二〇 寛文水戸寺社觸書
 〇 通信考 〔日下部勝榮〕
 〇 國號考 〔合〕
 四三〇 圓珠庵雜記 〔版〕
 四三一 漫録 〔伊勢貞丈〕
 四三二 如是我 〔觀〕 〔觀菴道人〕 〔合〕
 四三三 東斎隨筆 〔一條兼良〕 〔合〕
 四三四 吾園隨筆 〔細川潤次郎〕
 四三五 鍾馗散傳集 〔合〕
 四三六 嘉樹隨筆 〔合〕 〔伴直方寫〕
 〇 秀雄隨筆 〔合〕
 〇 治堅隨筆 〔合〕
 四三七 烹禱乃記 〔鳥琴〕 〔上下合冊〕
 四三八 本朝世事談翼 〔山崎美成補〕 〔春村写本〕
 四三九 尋齋雜抄 〔合〕
 四四〇 春雨夜話 〔合〕
 四四一 若耶隨筆 〔合〕
 四四二 雜鈔 〔義休〕 〔合〕
 四四三 乘燭或問珠 〔合〕
 四四四 諸説集 〔内藤廣前自筆〕
 四四五 隨觀鈔 〔龜直格〕
 四四六 磯足ものかたり 〔加藤磯足〕
- 二六
 二五
 二七

四三〇	八水隨筆	念	一	四四六	閑散餘録	南川維憑	一
四三一〇	竈北瑣語	愈田忠臣	一	四四七〇	閑際筆記	伊萬子 版	一
四三三〇	蘇明漫筆	念	一	四四八〇	莖響録	紀宗直	一
四三四〇	八【木】隨筆	念	一	四四九〇	ねさめのすさひ	石川雅望	一
四三五〇	人名考	白石	一	四五〇〇	衝口発	藤貞幹 版	一
四三六〇	かれこれ草	押田雷見稿本	一	四五〇〇	井底雜記	山田常典	一
四三七〇	如水筆記	念	一	四五一〇	半宵談	多田義俊 * 録書	一
四三八〇	東里新談	中根東里 版	一	四五二〇	柿葉新話	念	一
四三九〇	穉齋問語評	伊勢貞丈	一	四五三〇	賀茂翁遺草	伴直方自筆本	一
四四〇〇	川岡雜談	瀬下敏忠	一	四五四〇	古囊考	中井徹顯 珍本 未活字	一
四四一〇	和漢雜書	菊岡沾涼稿本	一	四五五〇	笥袋之繪	念	一
四四二〇	貞幹記	手簡	一	四五六〇	火打袋考	未多忠憲	一
四四三〇	一宵話	牧墨櫻	一	四五七〇	袋日記	念	一
			一	四五八〇	燧袋考	日根野元直	一
	文廟御遺書	新井君美著	一	四五六〇	袋部類	念	一
	岩松家系附録序	念	一	四五六〇	橐囊輻輳	念	一
	問田歩	念	一	四六一〇	御問合之條々愚答	池見仁十郎問 答 池見仁十郎問 答	一
	起請文證	念	一	四六二〇	刺月代始考	未多忠憲	一
	退私録抄書八條	念	一	四六三〇	古物学	文部省印行	一
	日本書紀古事記考三條	念	一	四六四〇	桃園雜記	念	一
	與青雲書	念	一	四六五〇	好古集説	念	一
	樂對五條	念	一	四六六〇	百物語	版	一
四四五〇	伊津萬傳紳	山本下手磨	一				一

- 四七〇 ○ 槻の紅葉 朝田由豆岐自筆
- 四六一 ○ 橘窓自語 橘經亮 前田夏藤校合 〔上中下合〕
- 四六二 ○ 老人雜話 江村尊齋
- 四六三 ○ 葦の假庵 齋藤彦磨 越智真澄写本
- 四六四 ○ 加奈曾木 遠標山人 〔上下合〕
- 四六五 ○ 石鏃考 春村
- 四六六 ○ 野木神社祭神考 春村
- 四六七 ○ 字無伎考 春村
- 四六八 ○ 活語四等弁 春村
- 四六九 ○ 文化十年曲山ノ項ヨリ堀獲所ノ器物
- 四七〇 ○ 知岸机
- 四七一 ○ 文政元年土月大嘗會御屏風和歌
- 四七二 ○ 近世花押
- 四七三 ○ 西山公隨筆
- 四七四 ○ 白石土肥國字簡 〔附管建部侯書、問田歩〕
- 四七五 ○ 昆陽漫錄 青木敦書
- 四七六 ○ 續草廬雜談 合
- 四七七 ○ 落栗物語 合
- 四七八 ○ 草廬雜談 〔青木昆陽〕 〔合冊〕
- 四七九 ○ 代與世差別記 〔大塚嘉村〕
- 四八〇 ○ 熱田祭祀 高橋仙果自筆

- 四八一 ○ 〔掌中要方考 春村稿〕
- 四八二 ○ 〔江州和田村志料、替屋考料、三代記抄、合〕
- 四八三 ○ 茅窓漫錄拔書 〔合〕 〔合〕
- 四八四 ○ 棟梁集 〔初稿〕
- 四八五 ○ 衝口發 〔藤貞幹〕
- 四八六 ○ 鈴酒舍翁問錄 合
- 四八七 ○ 松陰隨筆 〔鈴木基之〕
- 四八八 ○ 秋齋夜話 〔春村本〕
- 四八九 ○ 對客夜話 〔青木敦書〕
- 四九〇 ○ 疑問雜志 合
- 四九一 ○ 蟄居紀談 合
- 四九二 ○ くさむすひ 合
- 四九三 ○ 東里新談 〔中根東里〕
- 四九四 ○ 白石隨筆 合
- 四九五 ○ 遊京漫錄 〔清水濱臣〕
- 四九六 ○ 旅路打聞 合
- 四九七 ○ 總常日記 合
- 四九八 ○ 寒川入道筆記 〔慶長十八年〕
- 四九九 ○ 続日記卷四改元詔 〔全册〕
- 五〇〇 ○ 臣道 〔本居宣長〕
- 五〇一 ○ 與谷川淡齋 合
- 五〇二 ○ 曲玉問答 〔木内重曉 石亭ノ事也〕

四九	〇	宇知都志麻	
〇	〇	饒速日命天降考証	
〇	〇	物部といふ義	
四九	〇	倭嶋といふは倭の内洲といふニ混はしき によりて辨へたる説	
〇	〇	宇知都志麻餘言 <small>（以上傳信友考）</small>	
四九	〇	神代餘波 <small>（齋藤彦麻呂）</small>	
五〇	〇	白石隨筆叢書 <small>（倉）</small>	
五〇	〇	粟田日記 <small>（畑維龍）</small>	
五〇	〇	不繫舟 <small>（滋野貞繼） （上巻版）</small>	
五〇	〇	千葉拾林 <small>（倉）</small>	
五〇	〇	山陰雜筆 <small>（松崎祐之）</small>	
五〇	〇	二星交會論 <small>（大江春平）</small>	
五〇	〇	反古染 <small>（越智久為）（全本）</small>	
五〇	〇	醍醐隨筆 <small>（上巻欠）</small>	
五〇	〇	兄弟双紙 <small>（春村稿本）</small>	
五〇	〇	鐘音抄 <small>（春村稿本）</small>	
五〇	〇	常富問答 <small>（倉）</small>	
五二	〇	乗物考 <small>（伊勢貞丈）</small>	
五三	〇	辨慶七道具考 <small>（伊勢貞丈）</small>	
五三	〇	傘笠考 <small>（厩代弘賢）</small>	
五四	〇	唐笠之図 <small>（倉）</small>	

五五	〇	腐鏡集 <small>（大中庵立志）</small>	
五六	〇	萬歲職札	
〇	〇	古板双六名目 <small>（山崎美成）（倉）</small>	
五七	〇	茸手書考 <small>（外二合本ノモノアリ） （厩代弘賢）</small>	
五八	〇	雲萍雜志 <small>（柳里泰）</small>	
五九	〇	白石手簡 <small>（與佐久間洞若） （倉）</small>	
五〇	〇	壬戌隨筆 <small>（石原正明）</small>	
五三	〇	爐辺噺 <small>（風采坊）</small>	
〇	〇	河川考 <small>（新井白石）</small>	
五三	〇	閑郡名考 <small>（倉）</small>	
〇	〇	決獄考 <small>（倉）</small>	
〇	〇	准后考 <small>（新井白石）</small>	
五三	〇	樂考 <small>（倉）</small>	
五四	〇	和歌かしは伝 <small>（野田忠勝）</small>	
〇	〇	仁德天皇御葬送御列書 <small>（柳亭仙果寫本）</small>	
〇	〇	孝明天皇御葬送御行列記	
五五	〇	燈前夜話 <small>（上下） （板）</small>	
五七	〇	土義問答 <small>（湯浅元植問） （土肥藤平答）</small>	
五八	〇	水戸史館珍書考 <small>（鶴岡信興）</small>	
五九	〇	上田秋成 <small>（公論）</small> 難同辨 <small>（向刈良）</small> 本居宣長	
五〇	〇	由豆伎隨筆 <small>（自筆本）</small>	
五三	〇	大塚氏答書并牝説 <small>（合四冊） （森原宗固加筆）</small>	

- 五三〇 ○ 萩原隨筆 （号）
- 五三〇 ○ 答問録 （本居宣長板）
- 五三〇 ○ 壺中鈔 （金井鶴翁）
- 五三〇 ○ 春湊浪話 （上肥経平）
- 五三〇 ○ 加茂真ふち 龍のきみえ とひこたへ （号）
- 五三〇 ○ 様字考 （本多忠憲）
- 五三〇 ○ 勾玉考 （安永三年谷川士博板）
- 五三〇 ○ 神石考 （速水行道）
- 五三〇 ○ 水文学
- 五三〇 ○ 筆のすさひ
- 五三〇 ○ 縣居雜錄補抄 （長野美波留標注 内藤廣前書入）
- 五三〇 ○ 香果備忘鈔 （橋経亮 源吉従自筆抄出）
- 五三〇 ○ 都多迺落葉 （号）
- 五三〇 ○ 養老美泉辨 （田中大秀）
- 五三〇 ○ 養老美泉辨 （田中大秀）
- 五三〇 ○ 睡餘小録 （藤原吉迪 下巻欠）
- 五三〇 ○ 勾玉考 （谷川士博 附石劍頭考、白石考、号）
- 五三〇 ○ 曲玉問答 （附曲玉壺ノ事 木内重暁）
- 五三〇 ○ 神璽三辨 （伴信友）
- 五三〇 ○ 大刀契考 （号）
- 五三〇 ○ 神璽辨 （程秋齋）
- 五三〇 ○ 武蔵國隅田川考 （中神守節）

上下合

三四
オ

- 五三〇 ○ 信濃漫録 （荒木田久老版）
- 五三〇 ○ 十二月和名考 （高内真足）
- 五三〇 ○ 葦手書考 （弘賢）
- 五三〇 ○ 威科記并図 （狩谷被野）
- 五三〇 ○ 古量考 （弘賢 春村写本）
- 五三〇 ○ 玉箒考 （号）
- 五三〇 ○ 古学要
- 五三〇 ○ 答問遺草 （縣居翁答）
- 五三〇 ○ 葬禮考 （但徠先生 号）
- 五三〇 ○ 祠堂式
- 五三〇 ○ 賤のをた巻 （森山氏）
- 五三〇 ○ 條里圖帳考 （本居内遠）
- 五三〇 ○ 令考 （伴信友）
- 五三〇 ○ 水鏡考 （号）
- 五三〇 ○ 増鏡考 （号）
- 五三〇 ○ 続紀考 （号）
- 五三〇 ○ 三代実録考 （号）
- 五三〇 ○ 紹運録考 （号）
- 五三〇 ○ 女粧考 （伊東南亭 * 以下別筆）
- 五三〇 ○ 著舊得聞 （小宮山昌秀 自筆本）
- 五三〇 ○ 中島筆記 （雀庵写本）
- 五三〇 ○ 平時拔書 （号）

三六
オ

三五
ウ

三五
オ

五五〇 見聞實記録（倉）

五四九 鈴木重胤書翰大瀧光賢返翰（柳亭仙果筆）

五四八 故郷歸江戸嘶（以下三種共ニ鉄入）（雀庵琢感）

五四七 二奇録（朱）

五四六 思出草

五四五 〇 そのむかしかたり（余）

五四四 〇 塵塚談（小川顯道）

五三九 〇 きふとて（一名飛鳥川 新見新見傳左工門）

五三〇 〇 北史國語考（倉村孝 * 以下五行貼紙、前筆）

五二九 〇 あへもの考

五二八 〇 麓齋漫筆（源清謙）

五二七 〇 安齊隨筆長烏帽子（其他）

五二六 〇 南嶺遺稿（桂秋齋）
（四卷合冊）

五二五 〇 繫松葉（以下別筆）

五二四 〇 睡國長兵衛 狂言考（白井権八）

五二三 〇 小説高尾の端書

五二二 〇 尚古紙料

五二一 〇 厄日の考證

五二〇 〇 日本太古の動物界

五一九 〇 教育流毒論

五一八 〇 *

五一七 〇 *

五二八 〇 むかし物語（一名飛鳥川 新見傳左衛門 * 以下別筆）

五二七 〇 飛鳥川（新見傳左工門）

五二六 〇 飛鳥川（別本）

五二五 〇 續飛川（飛鳥川）

五二四 〇 時文摘紙（春海 清水兼弥写本）

五二三 〇 関之秋風（白川倭）

五二二 〇 武可志語（二名八十翁昔物語）

五二一 〇 東塲鶴聲（源真弓）

五二〇 〇 日本大古石器考（神田孝平）

五一九 〇 天保佳話（丈我）

五一八 〇 三神山餘考（篤胤）

五一七 〇 男女頭髮沿革考（田中高彦）

五一六 〇 愚痴拾遺物語（烏文耕）

五一五 〇 むしたれの考（春村）

五一四 〇 近古時代草紙（全吉）

五一三 〇 應聲考（中島廣定筆 伴信友考）

五一二 〇 ねさめのすさび（石川雅望著 伴信友、中島廣定、説書人 北慎言）

五一一 〇 負専考（伴信友稿本）

五一〇 〇 しのぶもちすり考（川崎千虎）

五〇九 〇 臺山隨筆（源清風）

五〇八 〇 姓氏辨（同）（貞文附説、谷真潮、姓氏ノ事、平高尚）

五〇七 〇 天明六年朔旦冬至旬次第

（三七）

（三七）

（三六）

（三八）

（三八）

五六	國喪正議 <small>〔室直清〕</small>	六五	六無齋全書 <small>〔林子平〕</small>	四
五六	景雲遺事 <small>〔山川正宣〕</small>	六六	耳環ノ説 <small>〔佐藤仁之助〕</small>	一
五九	一葉抄 <small>〔秋原宗固〕</small>	六七	コロボツクル人種説誌料 <small>〔真頼集〕</small>	一
五九	蓬生遺稿 <small>〔村義保〕</small>	六八	珠衣考 <small>〔佐藤仁之助〕</small>	一
六〇	聲文私言 <small>〔吉田令世〕</small>	六九	横山由清雜考 <small>〔自筆本〕</small>	一
六〇	退閑雜記 <small>〔樂翁〕</small>	七〇	金魚虎考 <small>〔大橋長意 真頼書人〕</small>	二
六〇	穢多非人 <small>〔柳瀬勁介 權藤震〕</small>	七〇	漢土ヲもろこしト稱スル説 <small>〔佐藤仁之助〕</small>	一
六〇	橘經亮雜纂 <small>〔自筆本〕</small>	七一	信友隨筆 <small>〔活版〕</small>	一
六〇	驛鈴圖附言 <small>〔大家嘉樹自筆稿本〕</small>	七二	養子辨證 <small>〔淺見安正 活版〕</small>	一
六三	兼字和訓僻案	七三	愚痴拾遺物語 <small>〔鳥文耕〕</small>	一
六四	下野國宇都宮大明神へ進献銅燈籠銘書	七四	毀誉相半書 <small>〔平田篤胤 寫〕</small>	二
六四	舍利品目 <small>〔木内石亭〕</small>	七五	櫻川齋叢書 <small>〔尾代カ〕</small>	一
六五	稱謂私言 <small>〔尾藤一洲〕</small>	七六	鈴圖集	一
六六	學術博覽會 <small>〔一編ヨリ五編マテ〕</small>	七六	驛鈴記 <small>〔金河一敬〕</small>	一
六七	曲亭遺稿 <small>〔附馬琴行狀記〕</small>	七六	本朝千字文 <small>〔貞原篤信 鐫〕</small>	一
六八	柳北全集 <small>〔文藝俱樂部本 活字本〕</small>	七六	鐫鈴目錄 <small>〔通信博物館〕</small>	二
六八	近世事物考 <small>〔久松祐之〕</small>	七六	信筆草案 <small>〔岡吉胤自筆本〕</small>	一
六〇	柳里恭ひとりね <small>〔寫〕</small>	七六	方術原論 <small>〔伴信友 寫〕</small>	一
六二	壽算名目集 <small>〔大塚嘉樹〕</small>	七六	有名無名 <small>〔一、二、宮武外骨〕</small>	二
六三	青邱遺稿 <small>〔片野四郎〕</small>	七六	當代江戸百化物 <small>〔馬文耕〕</small>	一
六三	洗湯手引草 <small>〔嘉永四年成〕</small>	七六	鈴屋文書 <small>〔三村清三郎〕</small>	一
六四	珠聞集 <small>〔寫〕</small>	七六	近世女風俗考 <small>〔金川春明 明治廿八年板〕</small>	一

〔四〇〕

〔四〇〕

六六 吉備夫人納骨壺記 〔吉備保光會〕

六七 各種鐸鈴目錄及寫真 〔通信博物館〕

六八 梧陰存稿 〔井上毅〕

六九 鳴潮餘沫 〔木村鷹太郎〕

七〇 牙籤考 〔近藤守重稿本〕

七一 都の手ふり 〔大藏十文〕

七二 瓦の響 〔達磨屋五一遺稿〕

しのふくさ

七三 しのぶもちずり

七四 ぢんてき問答 〔版本〕

七五 萩野懐之遺稿

七六 史学断片 〔洋綴〕

* (一行空白)

* (三丁白紙)

六四〇 大塚嘉樹隨筆

内譯

寶劔之御事

宸殿卜寐殿同訓別儀之事

坊保町圖解

中務省之事

版位標柱

奴婢之事

坊令十二人之物勘

主水伶三飲物之考

内侍司准位等差

寛政改元之事義

大嘗會大抵

白馬節會拜見のありさま

五節紀原

方位和訓

釋奠期日之不審

喪葬令大藏之考

八坂瓊之曲玉説

宮殿之稱并殿下之事

帳臺之問

赤木机之事

彈正墓之事

帯刀先生連木鳥ノ事

大膳ヲ劣ト為スノ考

勘解由字義ノ事

南曹ノ弁

穀倉院別当

—

二

〔四一〕

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

卅九

〔四四ウ〕

〔四二ウ〕

2

3

4

5

6

7

8

—

〔四五オ〕

〔四五ウ〕

15	14	13	12	11	10	9	
華押之字由 名字称呼 破爪	閩東坂東之差別 木蘭地并香色 紫古今異同	黄檀染麴塵之事 行旅古今異同	日本古今國數之多寡 宝貨原始	官職名目標字 墓碑銘字旧式	三十三間堂之沿革 加茂競馬記錄 八講會ノ事	直會之事并ラクマノ訓 烏帽子 位服ノ始 冠ノ始 公家諸法度ノ内服制考	学館院別當 采女ト舞妓ト格別ノ草案
(四七)				(四六)			(四六)

22	21	20	19	18	17	16	
地下職掌并衣鉢之記 兼字和訓僻案 叙爵称谓 本朝四姓甲乙差別	歷代將軍略譜 御代始之之鈔首書題辭 立蔭之差別 世代之差別 行路礼客 田令班田事	大刀契増字解	龍九子異同之說 當用尺度	諸國郡數田町正稅公廩等多寡因	笏大意 衣冠人者必可把扇事 附扇品類	禁秘鈔小上藹句解 卷尾堅壁 障子僻論 荒海障子由来 朽木形図解 勅符之事 木契之事	大刀契
(四八)			(四七)				

別記

闕腋之略話下襲褂

三重菱稱大文

出衣打出押出

四位人着紫指貫否

帶

清和源氏正統

黄金名義之事

綿 甲

馬事旧儀

武家傳奏譜

十二階ノ冠位與當位同等ノ事

本朝階級ノ制

正從濁音ノ事

僧徒官位并職義ノ事

法中名目不審ノ或問

代卜世ノ差別

丙午丁未ノ災

読書始ノ儀

漏尅ノ事

本朝曆法沿革

甘露降事実

29

式部亟ノ考并附注正誤

良家子ノ稱

民部省圖帳ノ考

隼人名目

伊勢大神宮御衣雛形

鐵炮ノ始テ渡来セシ事

柳營中歳首兎齋ノ御佳例ノ記

洛東大佛伽藍回祿

盲人身分甲乙名目ノ事

史記笈晏列傳

行路ノ礼答

乘輿品目

同附録

田令上中下功ノ差別

田令班田考

選叙令准折捷見

蔭子蔭孫ノ事

公方ノ稱謂

高家名目

旗紋引兩ノ字義

勿ノ字義

禱ノ字弁

* (冊数ナシ、前ニツクカ)

(五〇)

28

27

26

25

24

23

33

32

31

30

〔船名称丸事

職原抄檢非違使篇

直垂大紋ノ差別

直垂品物ノ差別

狩衣品別

表服公武ノ差別

辞官落飾人ノ服装

神社ニ參詣スル時帶劔有無ノ事

魚袋畧説

夾形ノ事

釵子ノ事

簪笄櫛鬢釵ノ差別

腰卷衣ノ事

文車ノ事

凶服之差別

浅沓裏無等ノ考

綾文ノ名義

知太政官事非准大臣ノ濫觴

職原鈔檢非違使篇

非參議大辨ノ事

四木ノ事並五穀九穀八百穀矛楯ノ事

茱萸囊考

〔五〇ウ

〔藥玉考

虎畫風情

梅花ニ鳩をつけてさゝくるのおもむき

三四七物ノ事並北方ノ称雜色ノ事

簾中名目ノ事

中納言ノ條先朝ノ考

大臣ノ息直任非舊式ノ考

參議喚名并姓氏ノ事

參議ノ條見任公卿ノ案

年給二合ノ事

准三宮大臣ノ解

職原鈔名義

大宝以前内大臣座次ノ弁

知太政官事并准大臣ノ事

儀同三司ノ事

名家諸大夫侍等ノ事

准大臣条本補任ノ訓点

少納言三人ノ訓点

公卿補任ノ寫考

〔三行空白

〔五ウ

〔二行空白・貼紙修正

〔五ウ

〔五ウ

〔五二オ

六 〇 〇 墨水抄 春村稿本 * (上欄外朱印) 春村稿

内譯

足利学校見聞私記

網代圖説土代

東鑑脱漏人名

甘葛考

遊仙窟反切抄出

磯 異字

有心無心歌くらへ

兔志土代

延年考證土代

意須比考證

大鳥神社流記帳

講式

家記目録

髪置髪曾伎勸物

神田神社考

蚊屋勸文

訶梨勒

北畠系図土代

金門鳥敏考

空也寺

十

4

具足

九代実録皇胤系圖

後鳥羽院熊野御幸勸文

澁江西光寺

三番叟考

猿樂考證

さをなくるま

色紙

式社考土代

巡の舞

善光寺志

山陵雜記

絹布考

源氏物語拾玉抄土代

警者抄録

巨勢系圖

大内裏圖額筆者勸物

高倉宮紀事

男色備考

打毬考土代

たのきのさゐ

玉まく葛

一

4

具足

九代実録皇胤系圖

後鳥羽院熊野御幸勸文

澁江西光寺

三番叟考

猿樂考證

さをなくるま

色紙

式社考土代

巡の舞

善光寺志

山陵雜記

絹布考

源氏物語拾玉抄土代

警者抄録

巨勢系圖

大内裏圖額筆者勸物

高倉宮紀事

男色備考

打毬考土代

たのきのさゐ

玉まく葛

應聲攷のうちにていさゝか申す旨
むさし鏡ほか

鎮魂祭勘文

茶事雜録

衝重考土代

徳政文書

名字抄

はこえ 袴の名義

琵琶血脉

佛法僧勘文

舞本提要

やすらひ花

夢のなこり

兩面龍鬢 經綯高麗

靈異記真假名抄出

鷲宮考

わぶといふ字

圓通大師繪傳勘文 * 四行雜註

* (六行空白)

* (半丁白紙)

六宛 ○ 百家説林

内譯

獨語

北辺隨筆

南留別志

筆のすさび

都の手ぶり

雨窓閑話

かたひさし

泊泊筆話

玄同放言

北里十二時

玄同放言

善庵隨筆

桂林漫録

尾花か本

奥の細ミち

圓珠菴雜記

昆陽漫録

猶軒小録

関の秋風

鋸屑譚

二 (五六) オ

1

2

一 (五六) オ

3

一

4

一 (五七) オ

一 (五七) ウ

二 (五八) オ

一 (五八) ウ

茅窓漫録
春波樓筆記
蜘蛛の糸巻
しりうこと
難後言

家屋雜考
續昆陽漫録
我宿草
訓蒙淺語
畫譚雜肋

兎園小説
閑窓自語
人名考
准后准三后考
轉注説
おほうみのはし

兎園小説
たはれ艸
消閑雜記
梧窓漫筆拾遺
こころの草紙
梅園叢書

遊京漫録
世事百談
墳墓考
小金くさ

兎園小説
雲萍襍志
花月草紙
鳥おどし
金剛談

*(六丁白紙)

*(七行空白)

一
┌
(五九)
ウ

一
┌
(五九)
オ

一
┌
(六六)
ウ止

一
┌
(六一)
オ

一
┌
(六〇)
ウ

一
┌
(六〇)
オ